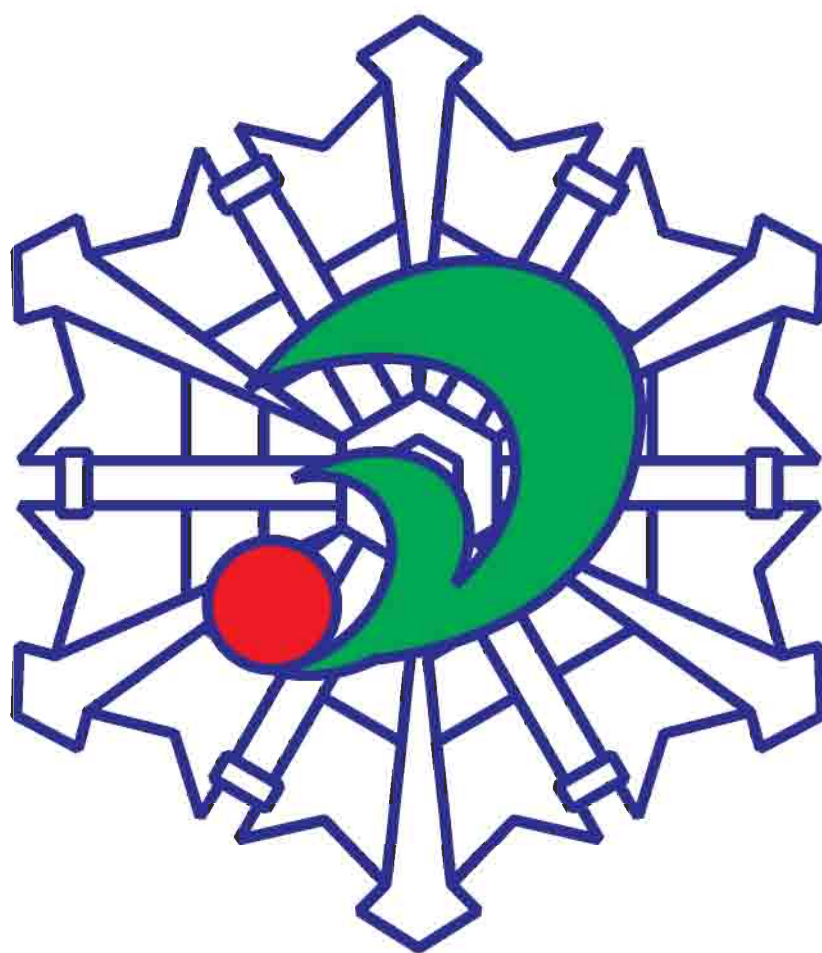


消 防 年 報

平成 1 8 年版



赤磐市消防本部

は し が き

赤磐市消防本部は、平成19年1月22日より、赤磐市の組織に編入され、市単独の消防本部となり、「災害の少ない安心して住める街、赤磐」を目指し、「地域に密着した住民とともに在る消防」を合言葉に、全職員一丸となって災害から住民の生命、身体及び財産の保護を目的として日々研鑽を積み重ねています。

今後も、消防力の整備強化を図るとともに職員の資質の向上に努め、地域住民の期待と信頼に応えるべく努力を続ける所存でございます。

この年報は、平成18年度中（火災・救急及び救助統計等は暦年）における当市消防本部の現勢と業務の概要を集録しました。

最後になりましたが、本年報によって当市消防本部に対し一層のご理解とご認識を賜わるとともに地域の防火・防災活動の一助として皆様にご活用いただけることを願って発刊いたしました。

平成19年7月

赤磐市消防本部

消防長 塩 見 和 明

目 次

◎ 管 内 概 況

1. 管内の概況	1
2. 管内図及び本部・署所の配置	1
3. 赤磐市消防本部の発足とあゆみ	2
4. 平成18年度主要行事	7

◎ 消 防 総 務

1. 消防庁舎の現況	9
2. 組織図	10
3. 消防指揮本部	11
4. 消防隊編成図	11
5. 事務分掌	12
6. 歴代消防長・消防署長	16
(1) 消防長	16
(2) 消防署長	16
7. 職員配置状況	17
8. 職員年齢構成	18
9. 職員勤続年数状況	18
10. 消防職員の推移	19
11. 職員研修状況	20
12. 職員特殊技能資格取得状況	21
13. 職員の受賞状況	22
14. 予算	23
(1) 平成19年度一般会計当初予算	23
(2) 市総予算との比較	24
(3) 消防費と人口の比較	24

◎ 予 防

1. 一般予防	25
(1) 市町別防火対象物の現況及び検査状況	25
(2) 防火管理者を必要とする対象物の状況	26
(3) 消防用設備等の点検を要する防火対象物と報告件数	27
(4) 消防用設備等設置届出及び検査状況	28
(5) 火災予防条例に基づく届出状況	29

(6) 広報紙発刊状況	2 9
(7) 広報活動の状況	3 0
2. 建築同意	
(1) 市町別同意及び指導状況	3 0
3. 危険物	
(1) 危険物施設数	3 1
(2) 貯蔵・取扱数量別危険物施設数	3 2
(3) 立入査察数	3 2
(4) 危険物事務処理状況	3 3
4. 防火クラブ	
(1) 防火クラブ結成状況	3 4
(2) 防火クラブ活動状況	3 4
(3) 防火クラブ受賞状況	3 5

◎ 警 防

1. 消防装備	
(1) 消防ポンプ自動車等の保有状況	3 9
(2) 消防ポンプ自動車等の性能	3 9
2. 通信施設	
(1) 通信指令システム図	4 0
(2) 有線通信指令施設	4 1
(3) 無線通信指令施設	4 2
(4) 119番取扱状況・テレホンガイド利用状況	4 4
(5) 移動体通信受信転送等状況	4 5
(6) 高速道路専用電話取扱状況	4 5
(7) 緊急通報システム	4 5
① 市町別設置状況	4 5
② 市町別受信状況	4 6
③ 協力員の出向状況	4 6
3. 火災統計	
(1) 平成18年中における火災状況	4 7
(2) 月別火災発生状況	4 8
(3) 出火原因（発火源・経過・着火物）分類	4 9
(4) 覚知別出火件数	5 0
(5) 市町別出火件数	5 0

(6) 市町別火災損害額	5 0
(7) 月別・原因別出火件数	5 1
(8) 過去 5 年間の市町別火災発生件数	5 1
(9) 前年火災との比較表	5 2
(10) 消防車等出動状況	5 3
(11) 注意報・警報種類別発令回数	5 4
4. 水利施設	
(1) 水利状況	5 5
5. 救急統計	
(1) 平成 1 8 年中における救急状況	5 6
(2) 年別救急活動状況	5 7
(3) 過去 5 年間ににおける救急活動状況	5 7
(4) 月別救急活動状況	5 8
(5) 覚知別救急活動状況	5 9
(6) 職業別救急搬送状況	5 9
(7) 年齢別救急搬送状況	5 9
(8) 収容所要時間別搬送人員	5 9
(9) 応急処置状況	6 0
(10) 曜日別出場状況	6 0
(11) 時間別出場状況	6 0
(12) 市町別出場件数	6 1
(13) 居住地別搬送人員	6 1
6. 救急法普及状況	6 1
7. 救助活動状況	6 1

◎ 消 防 団

赤磐市消防団組織図	6 3
-----------------	-----

管内概況



1. 管内の概況

赤磐市は、岡山県の南東部に位置し、東は和気町、南と西側を岡山市に、そして北側は美作市・美咲町・久米南町にそれぞれ接し、人口45,454人（平成19年4月1日現在）総面積209.43km²を有している。

管内の地形は、高峰、熊山（標高508m）をはじめとする深緑の山々に囲まれ今も豊かな自然が残されています。またその麓を岡山県三大河川のひとつ吉井川が悠然と流れています。

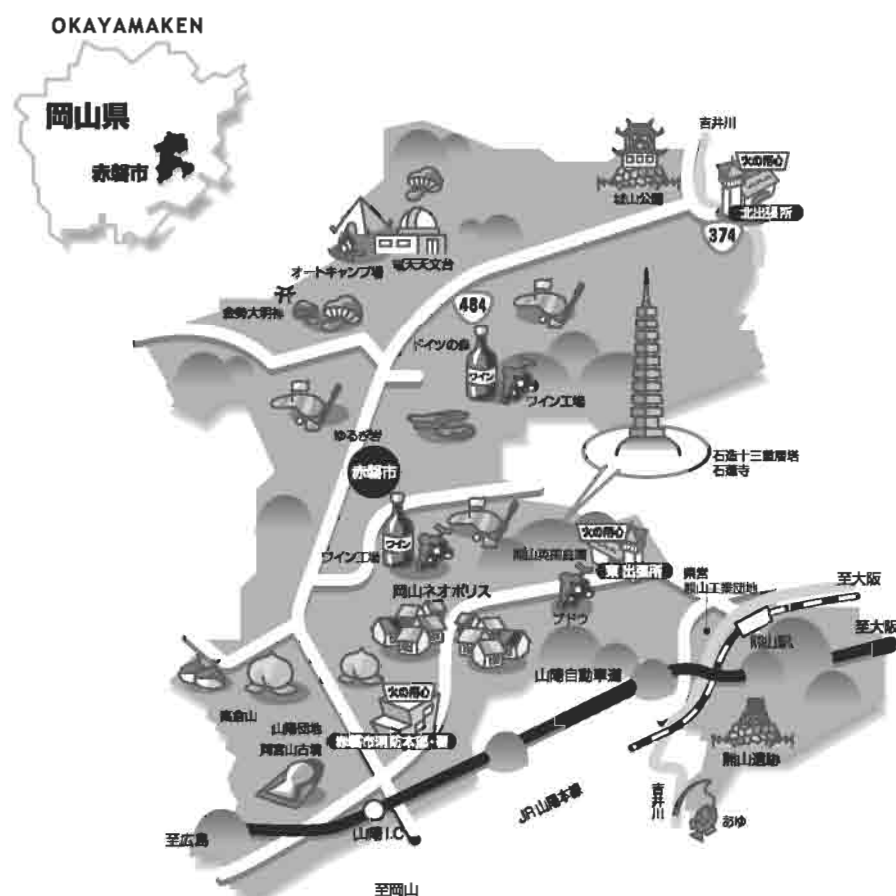
この地域には史跡も多く、往古より両宮山古墳・備前国分寺跡に代表される備前文化の中心地として栄え、熊山遺跡には古代のロマンを求めて今も多くの人々が訪れています。

気候風土は、日本の地中海性気候といわれ、1年を通して瀬戸内特有の少雨・温暖な気候です。この気候と肥沃な土壌を生かして平野部では米作、一方丘陵地は桃・ブドウなど果樹栽培が盛んです。

また豊かな自然や文化遺産に恵まれる一方で、交通網の発達により都市的な環境整備も進み、大規模小売店舗も相次ぎ出店しており、人口は緩やかな増加を続けています。

赤磐市は「人“いきいき”まち“きらり”」をキャッチフレーズに、活力と個性あふれる、新たなまちづくりを目指しています。

2. 管内図及び本部・署所の配置



3. 赤磐市消防本部の発足とあゆみ

昭和48年10月1日	赤磐消防組合設立 (地方自治法第284条による瀬戸・山陽・赤坂・熊山・吉井5町により一部事務組合設立)
昭和49年2月1日	消防職員7名採用
3月1日	消防職員9名採用 計16名 救急車(2B型)2台, 指令車(トヨタ)1台購入
4月1日	消防本部・署設置、救急業務開始 消防職員18名採用 計34名
6月1日	消防業務開始、消防ポンプ自動車3台町より借用 消防職員1名採用 計35名
6月30日	無線中継局舎完成
7月17日	南分駐所庁舎起工式
8月7日	北分駐所庁舎起工式 消防ポンプ自動車(A2級)3台購入
10月1日	消防職員1名採用 計36名
10月15日	無線局開局(基地局4・移動局7)
10月23日	消防本部・署庁舎起工式
12月11日	南分駐所庁舎完成
昭和50年1月13日	消防ポンプ自動車(A2級)1台寄贈を受ける(みのる産業株)
1月23日	北分駐所庁舎完成
3月20日	消防本部・署庁舎完成、救急指令装置C型設置
3月24日	消防本部・署庁舎並びに南・北分駐所庁舎落成式挙 行 救急車(2B型)1台寄贈を受ける((社)日本損保協会)
4月1日	消防職員15名採用 計51名
5月15日	査察車(三菱)1台購入 無線局開局(移動局1)
昭和52年4月1日	消防職員3名採用 計54名
8月1日	消防職員1名採用 計55名
8月25日	化学消防車(2型)1台購入 無線局開局(移動局1)
11月26日	連絡車1台寄贈を受ける(大和ハウス工業株)
昭和53年4月1日	消防職員4名採用 1名退職 計58名
9月21日	化学消防車(2型)1台購入 無線局開局(移動局1)
10月1日	消防職員2名採用 計60名
昭和54年9月18日	消防職員1名退職 計59名
10月8日	水そう付消防ポンプ自動車(I・B型)1台購入 無線局開局(移動局1)
昭和55年3月18日	救急車(2B型)1台寄贈を受ける((社)日本損保協会)
4月1日	消防長の階級を監とする 分駐所を出張所に改称する 無線局開局(移動局1)

昭和55年10月28日	指令広報車（トヨタ）1台購入
11月19日	無線局開局（移動局1）
昭和56年4月1日	消防職員2名採用 計61名
9月30日	消防職員1名退職 計60名
11月1日	消防職員1名採用 計61名
昭和57年4月1日	消防職員1名採用 計62名
10月1日	消防職員1名採用 計63名
11月28日	第1回赤磐防火駅伝大会実施
昭和58年3月31日	消防職員1名退職 計62名
4月1日	消防職員1名退職 計61名
9月21日	消防ポンプ自動車（A1級）1台寄贈を受ける （（社）日本損保協会）
10月1日	赤磐消防組合発足10周年記念式典
11月27日	第2回赤磐防火駅伝大会実施
昭和59年10月21日	予防査察車（ホンダ）1台購入（更新）
11月24日	第3回赤磐防火駅伝大会実施
昭和60年1月9日	救助工作車（イスズ）1台購入
	無線局開局（移動局1）
1月22日	救急車（2B型）1台寄贈を受ける（日本自動車工業会）
3月31日	指揮車（トヨタ）1台購入
4月1日	消防職員2名採用 計63名
4月10日	消防職員1名退職 計62名
10月30日	本部・署庁舎増改築
12月1日	第4回赤磐防火駅伝大会実施
昭和61年3月19日	救急車（2B型）1台購入（更新）
3月31日	消防職員2名退職 計60名
8月26日	消防職員1名退職 計59名
11月30日	第5回赤磐防火駅伝大会実施
12月12日	救急車（2B型）1台寄贈を受ける（岡山県共済農業協同組合連合会）
昭和62年4月1日	消防職員2名採用 計61名
12月14日	消防ポンプ自動車（A2級）1台購入（更新）
昭和63年4月1日	消防署に救助隊（2隊）設置
12月6日	消防ポンプ自動車（A2級）1台購入（更新）
平成元年1月31日	救助訓練施設用地取得（586m ² ）
3月31日	消防職員1名退職 計60名
4月1日	消防職員2名採用 計62名
5月1日	赤磐消防署組織機構の改革
11月28日	消防ポンプ自動車（A2級）1台購入（更新）
平成2年3月3日	消防職員1名退職 計61名
4月1日	消防職員2名採用 計63名
6月5日	連絡車（スズキ）1台寄贈を受ける（大和ハウス工業(株)）
12月15日	救急車（2B型）1台寄贈を受ける（岡山県共済農業協同組合連合会）
平成3年4月1日	消防職員1名採用 計64名
4月9日	消防職員1名退職 計63名

平成3年8月10日	消防職員1名退職 計62名
平成4年3月27日	救助訓練塔落成式
4月1日	消防職員2名採用 計64名
9月16日	消防職員1名採用 計65名
9月29日	消防職員1名退職 計64名
平成5年3月25日	新通信指令システム運用開始
	赤磐緊急通報システム「安心しTEL」運用開始
4月1日	消防職員4名採用 計68名
4月18日	赤磐地区防火大会
8月30日	水そう付消防ポンプ自動車1台寄贈を受ける((社)日本損保協会)
平成6年1月31日	消防ポンプ自動車(A2級)1台購入(更新)
3月10日	救急車(2B型)1台寄贈を受ける(安田生命保険会社)
3月31日	消防職員1名退職 計67名
4月1日	山陽町役場より職員1名派遣 計68名
	消防職員6名採用 計74名
6月26日	赤磐消防組合20周年記念式典 20周年記念「消防まつり」
8月29日	指令車1台(三菱)寄贈を受ける((財)日本消防協会)(更新)
12月6日	北出張所庁舎増築
平成7年1月17日	神戸市災害派遣(阪神大震災)
~3月25日	
3月31日	消防職員1名退職 計73名
4月1日	消防職員2名採用 計75名
5月28日	南出張所用地購入(248.41m ² 用地拡張)
6月13日	防火広報車(イスズ)1台寄贈を受ける((財)日本防火協会)
7月6日	予防査察車(ホンダ)1台購入(更新)
9月5日	資機材倉庫完成(軽量鉄骨平屋27.66m ²)
12月15日	救急車(2B型)1台寄贈を受ける(岡山県共済農業協同組合連合会)
平成8年3月28日	化学消防自動車(I型)1台購入(更新)
3月31日	消防職員1名退職 計74名
4月1日	消防職員2名採用 計76名
8月27日	救急車(2B型)1台寄贈を受ける(岡山県エルピーガス協会)
12月31日	消防職員1名退職 計75名
平成9年2月28日	多目的自動車(トヨタ)1台購入
	無線局開局(移動局1)
3月31日	山陽町役場へ職員1名帰任 計74名
4月1日	消防職員2名採用 計76名
6月30日	消防職員1名退職 計75名
平成10年2月17日	高規格救急車(トヨタ)1台購入
3月31日	指揮車(トヨタ)1台購入
4月1日	消防職員1名採用 計76名
	高規格救急車運用開始
10月1日	消防職員1名採用 計77名
11月30日	車庫・消毒室完成(軽量鉄骨平屋70m ² ・消毒室15.66m ²)

平成10年12月19日	資機材搬送車（三菱）1台購入 無線局開局（移動局1）
平成11年1月3日	消防職員1名退職 計76名
4月1日	消防職員1名採用 計77名
平成12年2月15日	救助工作車（日野）1台購入（更新）
2月21日	消防ポンプ自動車（日野）1台購入（更新）
3月31日	消防職員1名退職 計76名
4月1日	消防職員2名採用 計78名
4月3日	消防職員1名退職 計77名
7月18日	高規格救急車（トヨタ）1台購入
7月28日	事務連絡車（トヨタ）1台購入
8月18日	赤磐消防署北出張所新庁舎起工式
9月18日	事務連絡車（スズキ）1台購入（更新）
11月21日	消防職員1名退職 計76名
平成13年3月16日	赤磐消防署北出張所新庁舎業務開始
3月31日	消防職員1名退職 計75名
4月1日	消防職員3名採用 計78名
4月20日	赤磐消防署北出張所新庁舎落成式
平成14年3月31日	消防職員2名退職 計76名
4月1日	消防職員2名採用 計78名
平成15年2月26日	消防ポンプ自動車（A2級）2台購入（更新）
3月31日	消防職員3名退職 計75名
4月1日	消防職員4名採用 計79名
11月1日	赤磐消防組合設立30周年記念式典 （ファイヤーフェスタ30開催）
12月3日	高規格救急車（トヨタ）1台購入
平成16年2月16日	資機材搬送車（スズキ）1台購入
2月23日	資機材搬送車（三菱）1台購入
3月5日	赤磐消防署南出張所新庁舎落成式
3月10日	赤磐消防署南出張所新庁舎業務開始
3月31日	消防職員2名退職 計77名
4月1日	消防職員3名採用 計80名
4月30日	消防職員1名退職 計79名
6月30日	消防職員1名退職 計78名
9月28日	人員搬送車（ホンダ）1台購入（更新）
10月28日	指令車（トヨタ）1台購入（更新）
11月1日	高規格救急車（トヨタ）1台購入
11月24日	本部庁舎増築完成（9.816m ² ）
平成17年3月7日	組合構成市町の合併に伴い組合格約一部変更
3月31日	消防職員1名退職 計77名
4月1日	消防職員2名採用 計79名
6月30日	消防職員1名退職 計78名
平成18年3月10日	消防ポンプ自動車（A2級）1台購入（更新）
4月1日	消防職員2名採用 計80名

平成19年 1 月21日	組合構成市町村の変更に伴い赤磐消防組合解散
1 月21日	消防職員 1 名退職 計 7 9 名
1 月22日	赤磐市消防本部発足（赤磐市の組織へ編入）（岡山市瀬戸町の業務受託）
3 月31日	赤磐市消防署 東出張所庁舎落成式
3 月31日	赤磐市消防署 南出張所庁舎閉庁（岡山市へ移管）（岡山市瀬戸町の業務受託終了）
3 月31日	消防職員 9 名退職 計 7 0 名
4 月 1 日	赤磐市消防署 東出張所業務開始
4 月 1 日	消防職員 9 名採用 計 7 9 名

4. 平成18年度主要行事

月	日	内 容
4 月	6日	岡山県消防職員意見発表会（岡山市）
5 月	11日	赤磐防火協会第1回理事会
	13日	赤磐緊急通報システム第1回運営協議会
	16日	危険物取扱者試験事前講習会
	23日	赤磐消防組合救助技術訓練会
6 月	15日	赤磐地区救急対策協議会総会
	27日	第19回岡山県救助技術訓練会（岡山市）
	30日	赤磐地区少年婦人防火委員会総会
7 月	5・6日	特別点検・教養研修
	13日	第1回職員定期健康診断（全職員）
	14日	第2回赤磐防火協会理事会
	26日	第35回中国地区消防救助技術指導会（広島市）
8 月	9日	赤磐消防組合平成17年度会計監査
	11日	少年消防クラブ体験入校（岡山県消防学校）
	23日	平成18年第2回赤磐消防組合議会定例会
	23日	消防車両及び機械器具整備監査
	24日	赤磐緊急通報システム第2回運営協議会
9 月	6日	特別点検・部隊訓練
	7日	赤磐防火協会視察研修
	7日	庁舎及び施設設備等定期点検
	14日	危険物取扱者保安講習
	17日	消防職員採用1次試験
	27日	第17回赤磐消火技術訓練大会
	29日	消防職員委員会
10月	11・12日	第1回職員体力測定
	12日	危険物取扱者試験事前講習会
	16日	第1回赤磐消防組合議会臨時会
	20日	危険物取扱者保安講習
	23日	赤磐緊急通報システム運営協議会事務担当者会議
	25日	消防士長昇任試験
	26日	消防職員採用第2次試験
	27日	赤磐地区婦人防火クラブリーダー研修会
	31日	第3回赤磐防火協会理事会
11月	9日	幼年消防クラブ防火パレード（瀬戸桜・山陽桜保育園）
	10日	特別点検・部隊訓練、消防司令補昇任試験
	9～15日	秋季火災予防運動
	14日	防火管理者研修会
	19日	大規模集団事故総合訓練
12月	8日	婦人防火クラブ視察研修

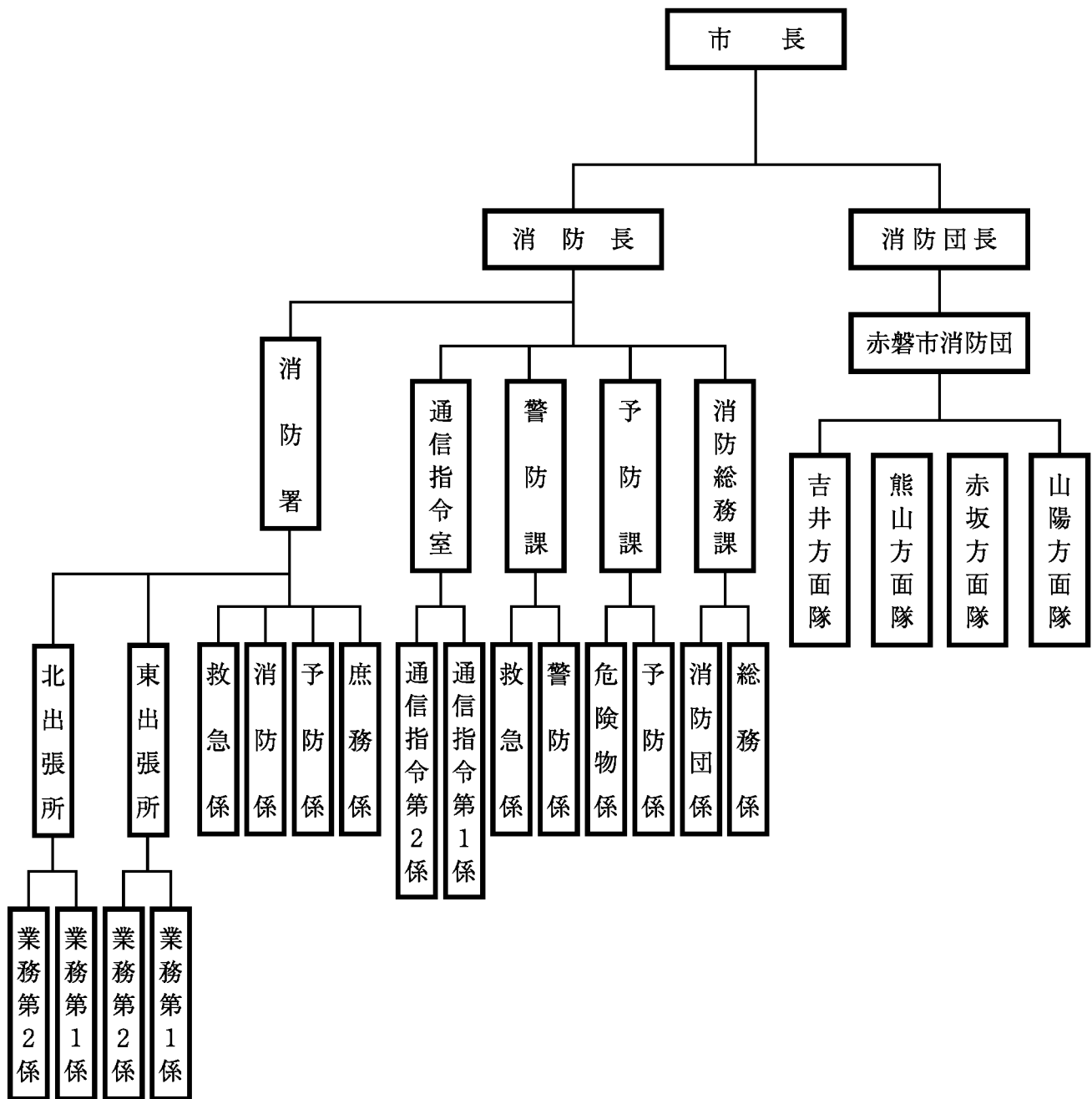
月	日	内 容
12月	22日	第1回衛生委員会
	25日	第2回赤磐消防組合議会臨時会
1月	17・18日	特別点検・教養研修（安全運転研修会）
	21日	赤磐消防組合解散式
	22日	赤磐市消防本部発足式
2月	8日	第2回職員定期健康診断（隔日勤務者）
	21日	第4回赤磐防火協会理事会
3月	1～7日	春季火災予防運動
	6日	公開消防訓練
	9日	特別点検・部隊訓練
	19日	職員意見発表会
	22・23日	第2回職員体力測定
	25日	赤磐市消防操法大会
	31日	赤磐市消防署東出張所竣工式

消 防 総 務

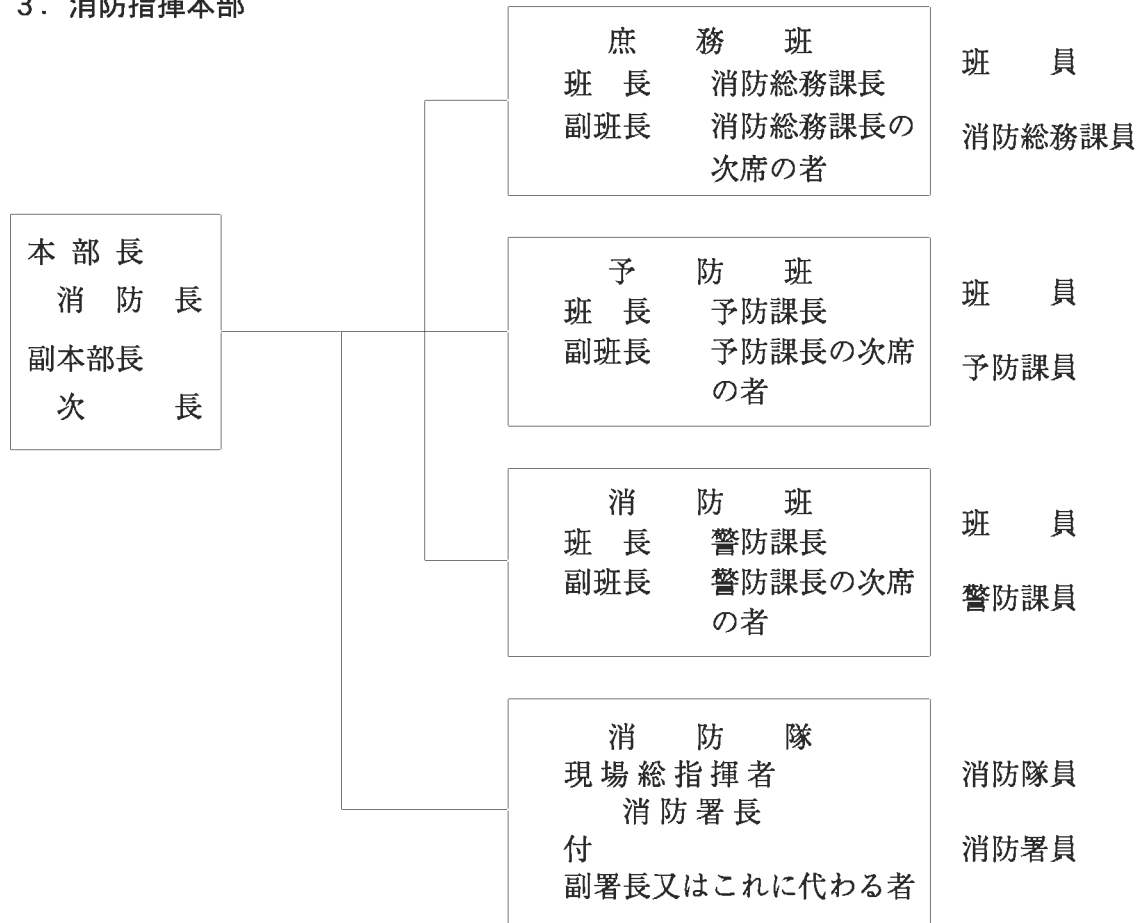
総 務 養 理
人 事 教 育
経 理



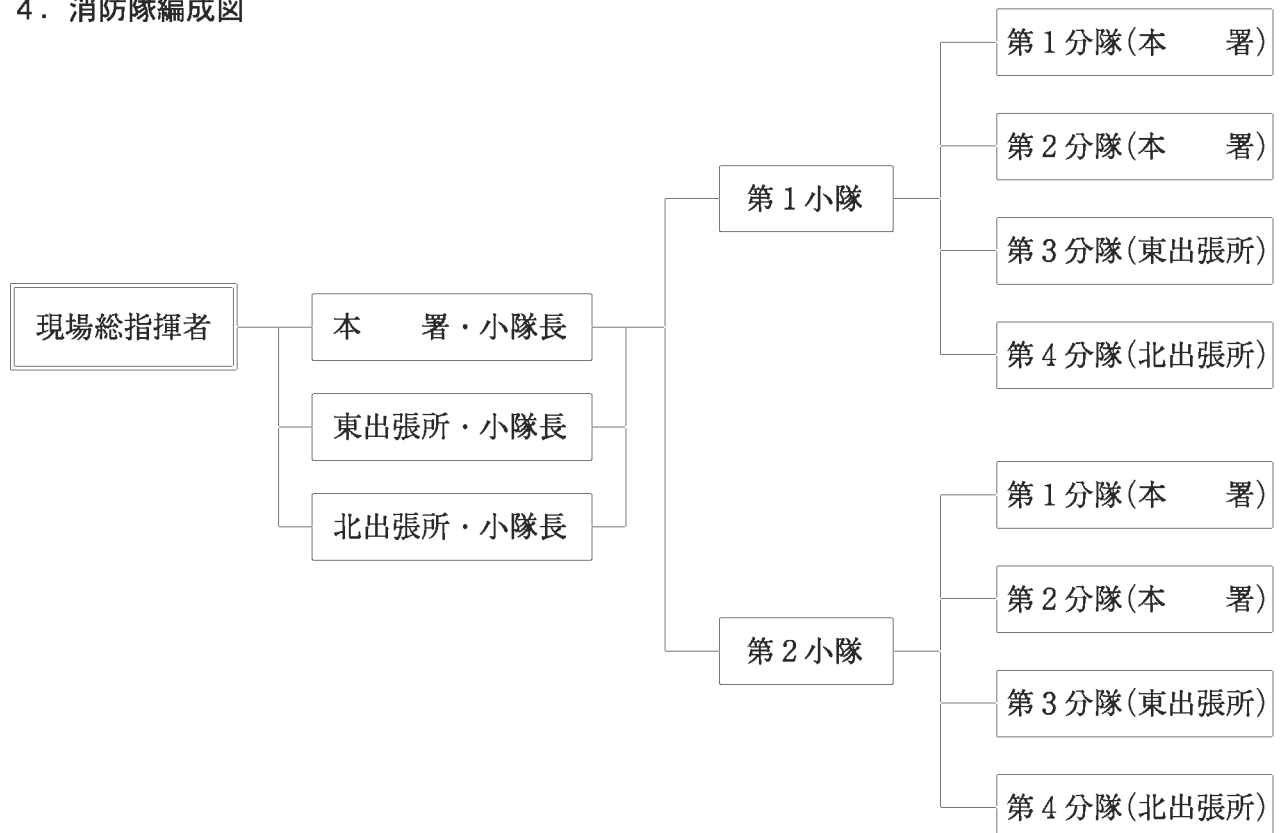
2. 組 織 図



3. 消防指揮本部



4. 消防隊編成図



5. 事 務 分 掌

◎消 防 本 部 消防総務課

総 務 係

- (1) 公印の管守に関する事。
- (2) 文書の収受、発送及び記録の整理保存に関する事。
- (3) 職員の勤務及び配置に関する事。
- (4) 条例、規則、規程その他例規に関する事。
- (5) 職員の任命、分限、懲戒、服務に関する事。
- (6) 職員の表彰及び賞じゅつ金に関する事。
- (7) 職員の試験及び選考に関する事。
- (8) 職員の福利厚生及び健康管理に関する事。
- (9) 職員の公務災害補償に関する事。
- (10) 職員の研修に関する事。
- (11) 消防用財産の管理、営繕保管及び備品に関する事。
- (12) 消防統計事務に関する事。
- (13) 広域消防行政の推進及び連絡調整に関する事。
- (14) 職員の貸与品に関する事。
- (15) 物品の購入及び契約に関する事。
- (16) 予算の編成、執行に関する事。
- (17) 出納管理に関する事。
- (18) 職員の給与に関する事。
- (19) その他課内の他の所掌に属さない事。

消 防 団 係

- (1) 消防団員の任免、服務に関する事。
- (2) 消防団員の表賞及び賞じゅつ金に関する事。
- (3) 消防団員の公務災害補償に関する事。
- (4) 消防団員の貸与品に関する事。
- (5) 消防団の消防機械器具の配置及び整備保全に関する事。
- (6) 消防団の火災防御活動に関する事。
- (7) 消防団の水防活動に関する事。
- (8) 消防団員の訓練及び研修に関する事。
- (9) 消防団員の福利厚生及び健康管理に関する事。
- (10) その他の消防団事務に関する事。

予 防 課

予 防 係

- (1) 建築の確認申請の同意に関する事。
- (2) 消防用設備等の指導に関する事。
- (3) 消防用設備等の検査に関する事。
- (4) 防火対象物の使用開始に関する事。
- (5) 予防査察に関する事。
- (6) 防火管理に関する事。

- (7) 予防統計に関すること。
- (8) 防火思想の普及（広報）に関すること。
- (9) 外郭団体の育成、指導に関すること。
- (10) 火災予防条例に関すること。
- (11) 防火対象物の火災原因調査に関すること。
- (12) 火気使用制限及び措置命令に関すること。
- (13) 防火対象物の措置命令に関すること。
- (14) その他火災予防に関すること。

危険物係

- (1) 製造所等の許可、認可、承認及び検査に関すること。
- (2) 製造所等の予防査察に関すること。
- (3) 危険物の製造、貯蔵、取扱い及び運搬等の指導取締りに関すること。
- (4) 危険物取扱者に関すること。
- (5) 防火思想の普及（広報）に関すること。
- (6) 外郭団体の育成、指導に関すること。
- (7) 火災予防条例に関すること。
- (8) 危険物の事故災害調査に関すること。
- (9) 液化石油ガスに関すること。
- (10) 煙火に関する火薬類の消費許可等に関すること。
- (11) 煙火の消費に関すること。
- (12) 危険物の手数料に関すること。
- (13) 危険物統計に関すること。
- (14) 製造所等の措置命令に関すること。
- (15) その他火災予防に関すること。

警防課

警防係

- (1) 火災現場の指揮統制及び消防活動に関すること。
- (2) 消防地水利に関すること。
- (3) 消防機械器具の検査及び整備保全に関すること。
- (4) 水防計画及び水防活動に関すること。
- (5) 車両の配置に関すること。
- (6) 消防訓練に関すること。
- (7) 機関技術員の養成に関すること。
- (8) 消防活動に関すること。
- (9) 火災統計に関すること。
- (10) り災証明に関すること。
- (11) 火災原因調査及び火災損害調査に関すること。
- (12) 開発にともなう指導に関すること。
- (13) 救助活動に関すること。
- (14) 救助統計に関すること。
- (15) 救助訓練に関すること。

- (16) 空気充填庫に関すること。
- (17) 救助資器材の整備に関すること。
- (18) その他消防、救助に関すること。

救 急 係

- (1) 救急活動に関すること。
- (2) 救急統計に関すること。
- (3) 普及啓発活動推進に関すること。
- (4) 救急訓練に関すること。
- (5) 救急搬送証明に関すること。
- (6) 救急救命士養成に関すること。
- (7) 救急業務計画に関すること。
- (8) 救急隊員の選任に関すること。
- (9) 救急資器材の整備に関すること。
- (10) その他救急に関すること。

通 信 指 令 室

通信指令第1係 通信指令第2係

- (1) 水火災、救急の出動に関すること。
- (2) 消防用通信施設の運用整備保全に関すること。
- (3) 通信技術者の指導養成に関すること。
- (4) 火災警報及び気象に関すること。
- (5) 消防通信の統計に関すること。
- (6) 予防情報の受発に関すること。
- (7) 職員の非番召集に関すること。
- (8) その他通信に関すること。

◎消 防 署

庶 務 係

- (1) 公印の管守に関すること。
- (2) 署員の配置及び服務に関すること。
- (3) 署員の教養及び訓練に関すること。
- (4) 文書の収受、発送、記録の整理保存に関すること。
- (5) 署員の非常招集に関すること。
- (6) 署員の福利厚生に関すること。
- (7) 消防用財産の維持保全、備品の管理に関すること。
- (8) 署員の諸願書類の処理に関すること。
- (9) 消防機械器具の保管及び点検に関すること。
- (10) 消防機械器具の燃料に関すること。
- (11) その他消防署の他の係に属しないこと。

予 防 係

- (1) 火災予防の普及に関すること。
- (2) 火災とまぎらわしい煙等を発するおそれのある行為等の指導に関すること。

- (3) 水火災及び危険物の災害時の原因と損害に関すること。
- (4) 担当査察に関すること。
- (5) その他火災予防に関すること。

消 防 係

- (1) 火災警戒区域の設定に関すること。
- (2) 水火災の防禦に関すること。
- (3) 消防地水利に関すること。
- (4) 消防・救助訓練に関すること。
- (5) 消防対象物の強制執行に関すること。
- (6) 消防警戒区域の設定に関すること。
- (7) 消防用通信施設の運用整備保全に関すること。
- (8) 救助活動に関すること。
- (9) 救助の教養訓練に関すること。
- (10) 救助訓練の安全管理に関すること。
- (11) 救助資器材の保守、管理に関すること。
- (12) 訓練塔の救助備品の保守、管理に関すること。
- (13) その他消防、救助に関すること。

救 急 係

- (1) 救急活動に関すること。
- (2) 救急の普及業務に関すること。
- (3) 救急の教養訓練に関すること。
- (4) 救急訓練の安全管理に関すること。
- (5) 救急業務に係る安全管理に関すること。
- (6) 救急の消耗品の管理に関すること。
- (7) 救急資器材の保守、管理に関すること。
- (8) その他救急に関すること。

出張所

業務第1係
業務第2係

- (1) 出張所の庶務に関すること。
- (2) 消防・救急活動に関すること。
- (3) 庁舎等の管理に関すること。
- (4) 備品、資器材等の管理に関すること。
- (5) 火災予防条例第55条に規定する届出の受理に関すること。

6. 歴代消防長・消防署長

(1) 消防長

赤磐消防組合

歴代	氏 名	在職年数	在 職 期 間
初代	守 本 斌	4 年 0 月	昭和 4 9. 4. 1 ~ 昭和 5 3. 3. 3 1
2 代	岡 崎 憲 平	5 年 0 月	昭和 5 3. 4. 1 ~ 昭和 5 8. 3. 3 1
3 代	則 武 明	6 年 0 月	昭和 5 8. 4. 1 ~ 平成 元. 3. 3 1
4 代	藤 原 孝 成	5 年 0 月	平成 元. 4. 1 ~ 平成 6. 3. 3 1
5 代	齊 藤 安 彦	3 年 0 月	平成 6. 4. 1 ~ 平成 9. 3. 3 1
6 代	岡 崎 彰 文	7 年 0 月	平成 9. 4. 1 ~ 平成 1 6. 3. 3 1
7 代	塩 見 和 明	2 年 1 0 月	平成 1 6. 4. 1 ~ 平成 1 9. 1. 2 1

赤磐市消防本部

初代	塩 見 和 明		平成 1 9. 1. 2 2 ~
----	---------	--	------------------

(2) 消防署長

赤磐消防組合

歴代	氏 名	在職年数	在 職 期 間
初代	岡 崎 憲 平	4 年 0 月	昭和 4 9. 4. 1 ~ 昭和 5 3. 3. 3 1
2 代	宇 野 薫	1 年 6 月	昭和 5 3. 4. 1 ~ 昭和 5 4. 9. 1 8
3 代	岡 崎 憲 平	3 年 2 月	昭和 5 4. 9. 1 9 ~ 昭和 5 7. 1 1. 3 0
4 代	則 武 明	3 年 4 月	昭和 5 7. 1 2. 1 ~ 昭和 6 1. 3. 3 1
5 代	山 本 博 昭	3 年 0 月	昭和 6 1. 4. 1 ~ 平成 元. 3. 3 1
6 代	岡 崎 彰 文	5 年 0 月	平成 元. 4. 1 ~ 平成 6. 3. 3 1
7 代	大 石 恵 一	2 年 0 月	平成 6. 4. 1 ~ 平成 8. 3. 3 1
8 代	遠 藤 雅 晴	1 年 3 月	平成 8. 4. 1 ~ 平成 9. 6. 3 0
9 代	塩 見 和 明	6 年 1 0 月	平成 9. 7. 1 ~ 平成 1 6. 3. 3 1
10 代	伊 永 高 明	2 年 1 0 月	平成 1 6. 4. 1 ~ 平成 1 9. 1. 2 1

赤磐市消防署

初代	藤 友 文 男		平成 1 9. 1. 2 2 ~
----	---------	--	------------------

7. 職 員 配 置 状 況

(平成19年4月1日現在)

階 級 別 本部署別		総 数	消 防 吏 員							その他の職員
			消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
定 員		80								
実 員		79	1	5	7	16	28		21	1
消 防 本 部		32 (19)	1	4 (1)	4 (1)	6 (6)	6 (6)		10 (1)	1 (4)
消 防 長		1	1							
消 防 次 長		1		1						
消 防 総 務 課	課 長	(1)		(1)						
	参 事	1			1					
	課 長 補 佐	1			1					
	主 幹	1								1
	総 務 係	1					1			
	消 防 団 係				(1)					(4)
付		9							9	
予 防 課	課 長	1		1						
	主 幹	1				1				
	予 防 係	2				(1)	3			
	危 険 物 係	1				(1)	(2)		1	
警 防 課	課 長	1		1						
	参 事	1			1					
	警 防 係					(2)	(1)			
	救 急 係					(2)	(1)			
通 信 指 令 室	室 長	1		1						
	室 長 補 佐	2			1	1				
	主 幹	1				1				
	通信指令第1係	3				1	2		(1)	
	通信指令第2係	2				2	(2)			
消 防 署		47 (2)		1	3	10 (2)	22		11	
署 長		1		1						
副 署 長		1			1					
署 長 補 佐		2				2				
庶 務 係		4				(1)	1		3	
予 防 係		5				1	2		2	
消 防 係		6				2	2		2	
救 急 係		6				1 (1)	5			
東 出 張 所	所 長	1			1					
	業務第1係	5				1	3		1	
	業務第2係	4			(1)	1	3			
北 出 張 所	所 長	1			1					
	業務第1係	5			(1)	1	3		1	
	業務第2係	6				1	3		2	

() は兼務数を示す。(消防団係にあっては、市からの併任者を含む)

8. 職員年齢構成

(平成19年4月1日現在)

階級別 年齢別	総 数	消 防 吏 員								その他の職員
		小 計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
総 数	79	78	1	4	7	14	31		21	1
18 ～ 21	9	9							9	
22 ～ 25	8	8							8	
26 ～ 30	6	6					3		3	
31 ～ 35	16	16					15		1	
36 ～ 40	6	6				2	4			
41 ～ 45	2	2				1	1			
46 ～ 50	11	11			3	7	1			
51 ～ 55	14	13			4	3	6			1
56 ～ 59	7	7	1	4		1	1			
平均年齢	39.0	38.8	59.0	56.6	51.5	49.1	39.0		23.1	52.2

9. 職員勤続年数状況

(平成19年4月1日現在)

階級別 勤続年数	総 数	消 防 吏 員								その他の職員
		小 計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
総 数	79	78	1	4	7	14	31		21	1
1 年 未 満	9	9							9	
1年以上 5年未満	6	6							6	
5年以上 10年未満	8	8					3		5	
10年以上 15年未満	10	10					9		1	
15年以上 20年未満	11	11				2	9			
20年以上 25年未満	3	3				1	2			
25年以上 30年未満	4	4			1	2	1			
30 年 以 上	28	27	1	4	6	9	7			1
平均勤続年数	17.9	17.8	33.1	32.8	30.2	28.2	18.2		2.4	32.8

10. 消防職員の推移

(各年度4月1日現在)

階級別 年度別		計	消防 監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防 士	その 他の 職員
昭和	49年	35		1	4		13	5	11	1
	50年	51		1	4		13	5	26	2
	51年	51		1	4		17	4	23	2
	52年	54		1	4		18	6	23	2
	53年	58		1	3	6	12	9	25	2
	54年	60		1	3	6	12	9	27	2
	55年	59	1		2	7	11	9	27	2
	56年	61	1	2		8	10	9	29	2
	57年	62	1	1	2	7	10	9	30	2
	58年	61	1	1	2	8	12	10	25	2
	59年	61	1	1	3	7	12	10	25	2
	60年	63	1	1	3	7	12	10	27	2
	61年	60	1	2	3	7	11	10	25	1
	62年	61	1	2	3	9	11	8	26	1
	63年	61	1	2	3	9	11	10	24	1
平成	元年	62	1	2	2	8	14	10	24	1
	2年	63	1	2	6	7	13	13	20	1
	3年	64	1	2	6	7	18	13	16	1
	4年	64	1	3	5	9	18	14	13	1
	5年	68	1	3	5	9	20	13	16	1
	6年	74	1	4	4	10	22	11	21	1
	7年	75	1	3	4	12	23	9	22	1
	8年	76	1	2	6	15	20	7	24	1
	9年	76	1	1	6	15	19	7	26	1
	10年	76	1	2	6	17	19	4	26	1
	11年	77	1	2	6	17	19	4	27	1
	12年	77	1	2	6	17	19	7	24	1
	13年	78	1	2	7	17	21	3	26	1
	14年	78	1	2	6	19	22	2	25	1
	15年	79	1	2	5	19	25	1	25	1
	16年	80	1	1	10	16	24	6	21	1
	17年	79	1	2	10	13	29		23	1
	18年	80	1	5	7	16	31		19	1
	19年	79	1	4	7	14	31		21	1

11. 職員研修状況

(平成18年度)

種 別 \ 階 級 別			計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	累 計
消 防 大 学 校	総合教育	幹部科									
		上級幹部科									1
	専 科 教 育	警防科									2
		救助科									2
		救急科									1
		予防科									1
		危険物科									
		火災調査科									
	救急救命士養成所		1					1			15
岡 山 県 消 防 大 学 校	初任教育		2							2	69
	幹部教育	初級幹部科	2					2			43
		上級幹部科	1		1						2
	専 科 教 育	警防科	2					2			23
		予防科	2					2			43
		火災調査科	2					2			27
		救急科	2							2	76
		救助科	2							2	67
	特別教育	二次救命処置・ 気管挿管講習等	3					3			7

※ 累計は現有職員の累計（救急科はⅡ課程・標準課程修了者を含む）

12. 職員特殊技能資格取得状況

(平成19年4月1日現在)

階級別 資格別		総 数	消 防 吏 員							その他の職員
			消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	
実 員		79	1	4	7	14	31		21	1
自動車運転免許	大型一種	38			4	7	22		5	
	普通二種	1				1				
	普通一種	79	1	4	7	14	31		21	1
	自動二輪	38	1	4	3	11	15		3	1
	大型特殊	2		2						
	けん引車	1				1				
救急救命士		14			1	5	6		2	
第2級陸上無線技士		67	1	4	7	14	30		11	
危険物取扱者(乙)		24		1	5	6	9		3	
危険物取扱者(丙)		1					1			
消防設備士(甲)		1		1						
消防設備士(乙)		6		2	1	3				
小型船舶操縦士		16		2	1	5	7		1	
高圧ガス製造保安責任者		4			1	3				
アセチレンガス溶接		15		1	2	2	7		3	
電気工事士		2		1		1				
アマチュア無線技士		14		3	1	5	5			
毒劇物取扱者		1							1	
2級ボイラー技士		1		1						
日赤水上安全法指導員		1		1						
フォークリフト		4			1		2		1	
小型移動式クレーン		36		2	5	8	19		2	
玉掛技能者		33			4	8	19		2	

13. 職員の受賞状況

(平成19年4月1日現在)

受賞区分 階級別	受賞員	消防庁長官		岡山県知事		日本消防協会		岡山県消防協会			全国消防長会						
		功 労 章	永年勤続功 労章	功 労 章	永年勤続功 労章	功 績 章	精 績 章	功 労 章	表 彰 章	精 勤 章	永年勤続功 労章 30年	表 彰 章 25年	永年勤続功 労章 20年	表 彰 章 15年	支部長表 彰章 15年		
計	79		6	1	7	6	21	8	13	32	22	30	33	39			
消 防 監	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
消防司令長	4		4		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4			
消防司令	7		1		2	1	2	3	7	7	2	7	7	7			
消防司令補	14						7		1	12	7	9	12	14			
消防士長	31						7			8	7	8	8	12			
消防副士長																	
消 防 士	21																
その他の職員	1										1	1	1	1			



14. 予 算

(1) 平成19年度一般会計当初予算

(単位：千円)

項 目	節	平成19年度
消 防 費		852,239
常 備 消 防 費		671,164
	給 料	282,433
	職 員 手 当	192,960
	共 済 金	132,798
	賃 金	1,216
	報 賞 費	38
	旅 費	1,164
	需 用 費	27,837
	役 務 費	4,738
	委 託 料	7,540
	使用料及び賃借料	8,339
	原 材 料 費	80
	備 品 購 入 費	3,396
	負担金、補助及び交付金	7,829
	補償、補填及び賠償金	1
	公 課 費	795
非 常 備 消 防 費		82,017
	報 酬	24,054
	報 償 費	634
	旅 費	19,770
	交 際 費	60
	需 用 費	3,199
	役 務 費	20
	負担金、補助及び交付金	34,280
消 防 施 設 費		99,058
	需 用 費	9,440
	役 務 費	486
	工 事 請 負 費	540
	備 品 購 入 費	59,651
	負担金、補助及び交付金	27,670
	公 課 費	1,271

(2) 市総予算との比較

(単位：千円)

年次別／区分	市総予算額	消防費予算額	市総予算額と消防費との比
平成19年度	19,557,531	852,239	4.40%

(3) 消防費と人口との比較

(平成19年4月1日現在)

平成19年度 消防費予算額	1世帯当 平均負担額	人口1人当 平均負担額	備 考
852,239千円	52,423円	18,749円	世帯数 16,257世帯 人口 45,454人

1. 消防庁舎の現況



本部(署)庁舎

所在地	岡山県赤松市上市 108番地1
建築年月日	昭和50年3月20日
構造	RC造2階建
延面積	906.71m ²
敷地面積	1,909.43m ²
増築年月日	平成16年11月30日



訓練施設

所在地	岡山県赤松市上市 105番地1
建築年月日	平成4年3月27日
構造	RC造5階建
延面積	138.87m ²
敷地面積	586.00m ²



東出張所

所在地	岡山県赤松市沢原157番地
建築年月日	平成19年3月15日
構造	RC造2階建
延面積	426.43m ²
敷地面積	1,390.72m ²



北出張所

所在地	岡山県赤松市頼藤 374番地1
建築年月日	平成13年2月25日
構造	RC造2階建
延面積	420.92m ²
敷地面積	1,734.67m ²

防 予

防
意
物
ブ
予
同
ラ
般
策
火
一
建
危
防



1. 一般予防

(1) 市町別防火対象物の現況及び査察状況

(平成19年3月31日現在)

用途別		市 町 別	赤 磐 市	瀬 戸 町	合 計	査察件数
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館		1	1	
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	23	6	29	
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等				
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ンス ホール	7	3	10	3
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等				
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 の 類				
	ロ	飲 食 店	21	6	27	1
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	63	16	79	9
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル ・ 宿 泊 所	5	1	6	
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	75	110	185	
6	イ	病 院 ・ 診 療 所	24	14	38	
	ロ	老人福祉施設・保育所	42	16	58	2
	ハ	幼 稚 園 ・ 養 護 学 校	9	2	11	
7		小 学 校 ・ 中 学 校 ・ 高 等 学 校	53	38	91	
8		図 書 館 ・ 博 物 館	4	1	5	
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 特 殊 浴 場				
	ロ	公 衆 浴 場				
10		車 両 の 停 車 場				
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	3		3	
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	226	102	328	60
	ロ	映 画 ス タ ジ オ				
13	イ	車 庫 ・ 駐 車 場	11	9	20	1
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫				
14		倉 庫	101	39	140	46
15		前各号に該当しない事業所	144	51	195	27
16	イ	特定を含む複合用途対象物	34	12	46	14
	ロ	上記以外の複合用途対象物	12	8	20	7
16の2		地 下 街				
16の3		準 地 下 街				
17		重 要 文 化 財				
18		ア ー ケ ー ド				
19		市 町 村 指 定 の 山 林				
20		自治省令で定める舟車				
合 計			857	435	1,286	170

(2) 防火管理者を必要とする対象物の状況

(平成 18 年度)

用途別		区 分	防火対象物数	防火管理者届出数	消防計画届出数
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館	1	1	1
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	24	22	18
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等			
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル	6	4	4
	ロ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等			
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 の 類			
	ロ	飲 食 店	18	13	10
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	50	37	35
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル ・ 宿 泊 所	4	4	4
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	16	5	4
6	イ	病 院 ・ 診 療 所	14	14	14
	ロ	老人福祉施設・保育所	46	46	46
	ハ	幼 稚 園 ・ 養 護 学 校	10	10	10
7		小学校・中学校・高等学校	23	22	22
8		図 書 館 ・ 博 物 館	4	4	4
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 特 殊 浴 場			
	ロ	公 衆 浴 場			
10		車 両 の 停 車 場			
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	2	2	2
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	12	12	11
	ロ	映 画 ス タ ジ オ			
13	イ	車 庫 ・ 駐 車 場			
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫			
14		倉 庫			
15		前各号に該当しない事業所	20	18	17
16	イ	特定を含む複合用途対象物	40	32	30
	ロ	上記以外の複合用途対象物	35	33	33
16の2		地 下 街			
16の3		準 地 下 街			
17		重 要 文 化 財			
合 計			325	279	265

(3) 消防用設備等の点検を要する防火対象物と報告件数

(平成18年度)

区 分 用途別			1,000㎡以上		1,000㎡未満		合 計	
			対象物数	報告件数	対象物数	報告件数	対象物数	報告件数
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館	1	1			1	1
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	4	4	25	21	29	25
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等						
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ンス ホール	5	4	5	1	10	5
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等						
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 の 類						
	ロ	飲 食 店	2		25	24	27	24
4		百 貨 店 ・ マーケット	21	15	59	60	80	75
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所			7	6	7	6
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	7	3	140	16	147	19
6	イ	病 院 ・ 診 療 所	7	5	31	12	38	17
	ロ	老人福祉施設・保育所	18	16	40	35	58	51
	ハ	幼 稚 園 ・ 養 護 学 校	2	1	9	8	11	9
7		小学校・中学校・高等学校	53	47	38	35	91	82
8		図 書 館 ・ 博 物 館	1		4	3	5	3
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 特 殊 浴 場						
	ロ	公 衆 浴 場						
10		車 両 の 停 車 場						
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会			3	1	3	1
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	91	42	233	59	324	101
	ロ	映 画 ス タ ジ オ						
13	イ	車 庫 ・ 駐 車 場	1	1	19	7	20	8
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫						
14		倉 庫	18	10	122	39	140	49
15		前各号に該当しない事業所	49	22	146	54	195	76
16	イ	特定を含む複合用途対象物	5	5	41	18	46	23
	ロ	上記以外の複合用途対象物	3		17	4	20	4
16の2		地 下 街						
16の3		準 地 下 街						
17		重 要 文 化 財						
合 計			288	176	964	403	1252	579

(4) 消防用設備等設置届出及び検査状況

(平成 18 年度)

用途別		区 分	消防用設備等設置届出数	消防用設備等検査数
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館		
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場		
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等		
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル		
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等		
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 の 類		
	ロ	飲 食 店		
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	5	5
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル ・ 宿 泊 所		
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	12	12
6	イ	病 院 ・ 診 療 所	2	2
	ロ	老人福祉施設・保育所	11	11
	ハ	幼 稚 園 ・ 養 護 学 校		
7		小学校・中学校・高等学校	4	4
8		図 書 館 ・ 博 物 館		
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 特 殊 浴 場		
	ロ	公 衆 浴 場		
10		車 両 の 停 車 場		
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会		
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	22	22
	ロ	映 画 ス タ ジ オ		
13	イ	車 庫 ・ 駐 車 場	1	1
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫		
14		倉 庫	4	4
15		前各号に該当しない事業所	17	17
16	イ	特定を含む複合用途対象物	2	2
	ロ	上記以外の複合用途対象物	4	4
16の2		地 下 街		
16の3		準 地 下 街		
17		重 要 文 化 財		
合 計			84	84

(5) 消防法・火災予防条例に基づく届出状況

(平成 18 年度)

種 別	件 数
防火対象物使用開始届	3 7
炉・かまど・ボイラー等設置届	2 2
発電・変電・蓄電池設備設置届	3 0
ネオン管灯設備設置届	
水素ガスを充填する気球の設置届	
火災とまぎらわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為届	6 5
煙火打上げ・仕掛け届	9
水道の断水・減水届	1
道路工事届	1 3 6
催物の開催届	

(6) 広報紙発刊状況

(平成 18 年度)

広 報 紙 名	発 行 回 数	発 行 部 数
1 1 9 ば ん	年 2 回	3 3,0 0 0
あ か い わ の 防 火	年 2 回	1,2 0 0

(7) 広報活動の状況

(平成18年度)

活動内容	区 分	実 施 数	参 加 者 数	消防側実施者数
防 火 研 修 会		6 1	2,4 2 3	1 2 2
消 防 訓 練		2	5 7 7	1 0 0
消 火 訓 練		7	2 2 4	1 6
映 画 ・ ス ラ イ ド の 上 映		2 3	2,4 7 8	2 6
予 防 巡 回 広 報		2 8		1 1 5
移 動 防 火 相 談 所 開 設		1		2
署 内 見 学		2 7	1,0 9 9	1 3 1
避 難 訓 練		6 2	9,7 9 4	9 1
起 震 車 体 験		8	8 4 8	1 4
煙 体 験		7	8 4 8	1 3
合 計		2 2 6	1 8,2 9 1	6 3 0
防 火 診 断			1 2 1 世帯	

2. 建築同意

(1) 市町別同意及び指導状況

(平成18年度)

種別	市町別	赤 磐 市	瀬 戸 町	合 計
建 築 同 意		6 3	4 5	1 0 8
建 築 不 同 意				
指 導 無		9 1		9 1
指 導 有		1 6	1	1 7

3. 危 険 物

(1) 危険物施設数

(平成19年3月31日現在)

区 分		市 町 別	赤 磐 市	額 戸 町	総 数
製 造 所			2	1	3
貯 蔵 所	屋内貯蔵所		24	7	31
	屋外タンク貯蔵所		24	8	32
	屋内タンク貯蔵所		4	2	6
	地下タンク貯蔵所		46	17	63
	簡易タンク貯蔵所				
	移動タンク貯蔵所		19	11	30
	屋外貯蔵所		1	1	2
小 計			118	46	164
取 扱 所	給油取扱所		39	13	52
	販売取扱所				
	移送取扱所				
	一級貯蔵所		25	6	34
	小 計		67	19	86
計			187	88	253
少量危険物貯蔵取扱所			304	87	391
指定可燃物貯蔵取扱所			39	5	44



(2) 貯蔵・取扱数量別危険物施設数

(平成19年3月31日現在)

数量の別 区 分		5 倍以下	5 倍を超え10倍以下	10 倍を超え50倍以下	50 倍を超え100倍以下	100 倍を超え150倍以下	150 倍を超え200倍以下	200倍を超えるもの	総 数
製 造 所			2	1					3
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	21	4	5	1				31
	屋外タンク貯蔵所	9	9	8	2	4			32
	屋内タンク貯蔵所	1	3	2					6
	地下タンク貯蔵所	32	15	14	2				63
	簡易タンク貯蔵所								
	移動タンク貯蔵所	23	1	3	3				30
	屋 外 貯 蔵 所	2							2
	小 計	88	32	32	8	4			164
取 扱 所	給 油 取 扱 所	5	11	10	5	8	6	7	52
	販 売 取 扱 所								
	移 送 取 扱 所								
	一 般 取 扱 所	17	8	7	1	1			34
	小 計	22	19	17	6	9	6	7	86
計		110	53	50	14	13	6	7	253

(3) 立入検査状況

(平成18年度)

区 分		立入検査延回数	立入検査率(100%)	施 設 数
製 造 所		0	0.0	3
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	1	3.2	31
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	27	84.4	32
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	6	100.0	6
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	19	109.5	63
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	0	0.0	0
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	0	0.0	30
	屋 外 貯 蔵 所	0	0.0	2
	小 計	103	61.7	164
取 扱 所	給 油 取 扱 所	1	1.9	52
	販 売 取 扱 所	0	0.0	0
	移 送 取 扱 所	0	0.0	0
	一 般 取 扱 所	5	14.7	34
	小 計	6	7.0	86
計		109	43.0	253

(4) 危険物事務処理状況

① 申請関係

(平成18年度)

種 別		件数	
許 可	設 置	製 造 所	
		貯 蔵 所	3
		取 扱 所	1
	変 更	製 造 所	
		貯 蔵 所	7
		取 扱 所	7
	小 計		18
完成検査	設 置	製 造 所	2
		貯 蔵 所	9
		取 扱 所	3
	変 更	製 造 所	
		貯 蔵 所	7
		取 扱 所	10
	小 計		31
タンク検査	水 圧		
	水 張		2
	小 計		2
予防規程認可（変更）申請			9
仮 使 用 承 認 申 請			8
仮貯蔵仮取扱承認申請			7
完成検査済証再交付申請			
合 計			75

② 届出関係

(平成18年度)

種	別	件数
危険物の品名, 数量, 倍数変更届		3
危険物製造所等譲渡引渡届		4
危険物製造所等廃止届		11
危険物保安監督者選解任届		32
危険物取扱責任者選解任届		15
危険物製造所等変更届		19
火気使用工事届		4
液化石油ガス意見書交付		
液化石油ガス通報受理		
液化石油ガス設備工事届		4
少量危険物貯蔵取扱届		15
移送の経路等に関する書面		
その他		10
合計		117

4. 防 火 ク ラ ブ

(1) 防火クラブの結成状況

(平成 19 年 4 月現在)

幼年消防クラブ		少年消防クラブ		婦人防火クラブ	
クラブ数	人 員	クラブ数	人 員	クラブ数	人 員
18	823	13	1,037	15	374

(2) 防火クラブ活動状況

(平成 18 年度)

活動内容	クラブ別	幼年消防クラブ	少年消防クラブ	婦人防火クラブ	合 計
消 防 車 写 生 大 会		17			17
防 火 パ レ ー ド		2			2
岡山県消防学校体験入校			7		7
防 火 学 習 会			10		10
地 震 体 験			8		8
防 火 研 修 会				23	23
救 急 教 室			7	1	8
防 火 作 文			5		5
防 火 映 画 ・ ビ デ オ		12	6		18
消 火 訓 練					0
防 災 キ ャ ン ペ ー ン		2		4	6
少年消防クラブ入団式			9		9
消 防 署 見 学		1	12		13
合 計		34	64	28	126

(3) 防火クラブ受賞状況

	受賞年度	表 彰 者	表 彰 種 別	受 賞 者
幼 年 消 防 ク ラ ブ	S. 61	赤 磐 地 区	優良防火クラブ	山陽桜保育園幼年消防クラブ
	S. 61	岡 山 県	〃	山陽桜保育園幼年消防クラブ
	S. 62	赤 磐 地 区	〃	石相保育園幼年消防クラブ
	S. 63	〃	〃	可真幼稚園幼年消防クラブ
	S. 63	〃	〃	佐伯北保育所幼年消防クラブ
	S. 63	岡 山 県	〃	佐伯北保育所幼年消防クラブ
	H. 1	赤 磐 地 区	〃	瀬戸桜保育園幼年消防クラブ
	H. 2	岡 山 県	優良指導者	佐伯北保育所幼年消防クラブ
	H. 1	〃	〃	軽部保育所幼年消防クラブ
	H. 1	〃	柴 田 賞	山陽桜保育園幼年消防クラブ
	H. 3	赤 磐 地 区	優良指導者	山陽桜保育園幼年消防クラブ指導者
	H. 4	〃	優良防火クラブ	さくらが丘保育園幼年消防クラブ
	H. 5	〃	優良指導者	瀬戸桜保育園幼年消防クラブ指導者
	H. 6	〃	優良防火クラブ	さんこう保育園幼年消防クラブ
	H. 7	〃	〃	豊田保育園幼年消防クラブ
	H. 7	〃	〃	渦瀬保育所幼年消防クラブ
	H. 8	岡 山 県	〃	軽部保育所幼年消防クラブ
	H. 8	赤 磐 地 区	優良指導者	桜が丘幼稚園幼年消防クラブ指導者
	H. 8	〃	優良防火クラブ	仁美幼稚園幼年消防クラブ
ク ラ ブ	H. 8	岡 山 県	優良指導者	山陽桜保育園幼年消防クラブ指導者
	H. 9	〃	柴 田 賞	佐伯北保育所幼年消防クラブ
	H. 9	赤 磐 地 区	優良防火クラブ	万富保育所幼年消防クラブ
	H. 9	〃	優良指導者	黒本保育所幼年消防クラブ指導者
	H. 9	岡 山 県	優良防火クラブ	さくらが丘保育園幼年消防クラブ
	H. 10	〃	優良指導者	瀬戸桜保育園幼年消防クラブ指導者
	H. 10	赤 磐 地 区	優良防火クラブ	笹岡保育園幼年消防クラブ
	H. 11	〃	優良指導者	さんこう保育園幼年消防クラブ指導者
	H. 11	岡 山 県	柴 田 賞	瀬戸桜保育園幼年消防クラブ
	H. 11	〃	優良防火クラブ	さんこう保育園幼年消防クラブ
	H. 11	赤 磐 地 区	〃	桜が丘地域保育センター幼年消防クラブ
	H. 12	〃	優良指導者	いわなし幼稚園幼年消防クラブ指導者
	H. 12	赤 磐 地 区	〃	軽部保育所幼年消防クラブ指導者
	H. 13	〃	優良防火クラブ	山陽国分寺保育園幼年消防クラブ
	H. 13	〃	〃	ひかり幼稚園幼年消防クラブ
	H. 14	〃	優良指導者	渦瀬保育所幼年消防クラブ指導者
	H. 14	〃	優良防火クラブ	桜が丘幼稚園幼年消防クラブ
	H. 14	〃	優良指導者	万富保育所幼年消防クラブ指導者
ブ	H. 14	〃	〃	石相保育園幼年消防クラブ指導者
	H. 15	岡 山 県	優良防火クラブ	渦瀬保育所幼年消防クラブ
	H. 15	赤 磐 地 区	〃	とよた保育園幼年消防クラブ
	H. 16	〃	〃	周匝保育所幼年消防クラブ
	H. 16	岡 山 県	優良指導者	山陽桜保育園幼年消防クラブ指導者
	H. 17	赤 磐 地 区	優良防火クラブ	あすなろ保育園幼年消防クラブ
	H. 18	〃	〃	いわなし幼稚園幼年消防クラブ
	H. 19	〃	〃	山陽国分寺保育園幼年消防クラブ

	受賞年度	表 彰 者	表 彰 種 別	受 賞 者
少年消防クラブ	S. 57	岡山県	優良防火クラブ	観音寺少年消防クラブ
	S. 59	赤磐地区	〃	小野田小学校少年消防クラブ
	S. 60	〃	優良指導者	町苅田少年消防クラブ指導者
	S. 61	〃	優良防火クラブ	寺地少年消防クラブ
	S. 61	岡山県	優良指導者	町苅田少年消防クラブ指導者
	S. 63	赤磐地区	優良防火クラブ	豊田小学校少年消防クラブ
	H. 1	〃	〃	町苅田少年消防クラブ
	H. 1	〃	優良指導者	磐梨小学校少年消防クラブ指導者
	H. 2	〃	優良防火クラブ	千種小学校少年消防クラブ
	H. 2	岡山県	柴田賞	磐梨小学校少年消防クラブ
	H. 4	赤磐地区	優良防火クラブ	仁美小学校少年消防クラブ
	H. 4	岡山県	〃	千種小学校少年消防クラブ
	H. 5	〃	〃	豊田小学校少年消防クラブ
	H. 5	〃	優良指導者	観音寺少年消防クラブ指導者
	H. 6	赤磐地区	〃	下の下西少年消防クラブ指導者
	H. 7	〃	優良防火クラブ	桜が丘小学校少年消防クラブ
	H. 8	〃	〃	下の下西少年消防クラブ
	H. 8	〃	優良指導者	観音寺少年消防クラブ指導者
	H. 8	岡山県	優良防火クラブ	仁美小学校少年消防クラブ
	H. 8	〃	柴田賞	千種小学校少年消防クラブ
	H. 9	赤磐地区	優良防火クラブ	山陽東小学校少年消防クラブ
	H. 9	〃	優良指導者	磐梨小学校少年消防クラブ指導者
	H. 9	岡山県	優良防火クラブ	桜が丘小学校少年消防クラブ
	H. 9	消防庁長官	〃	磐梨小学校少年消防クラブ
	H. 10	赤磐地区	優良防火クラブ	城南小学校少年消防クラブ
	H. 10	〃	優良指導者	町苅田少年消防クラブ指導者
	H. 10	日本防火協会	〃	観音寺少年消防クラブ指導者
	H. 11	赤磐地区	優良防火クラブ	鍛冶屋少年消防クラブ
	H. 11	〃	優良指導者	下の下西少年消防クラブ指導者
	H. 11	日本防火協会	優良防火クラブ	千種小学校少年消防クラブ
	H. 12	岡山県	〃	城南小学校少年消防クラブ
	H. 12	赤磐地区	優良指導者	桜が丘小学校少年消防クラブ指導者
	H. 13	〃	〃	豊田小学校少年消防クラブ指導者
	H. 14	〃	〃	山陽西小学校少年消防クラブ指導者
	H. 14	〃	優良防火クラブ	山陽小学校少年消防クラブ
	H. 14	岡山県	柴田賞	観音寺少年消防クラブ
	H. 15	〃	優良防火クラブ	山陽小学校少年消防クラブ
婦人防火クラブ	H. 16	赤磐地区	〃	山陽北小学校消防クラブ
	H. 16	岡山県	〃	山陽西小学校少年消防クラブ
	H. 17	赤磐地区	〃	石相小学校少年消防クラブ
	H. 18	〃	〃	江西小学校少年消防クラブ
	H. 19	〃	〃	軽部小学校消防クラブ
婦人防火クラブ	S. 56	岡山県	優良防火クラブ	布都美第2婦人消防隊
	S. 56	〃	〃	是里第1婦人消防隊
	S. 58	〃	〃	観音寺婦人防火クラブ
	S. 59	赤磐地区	優良指導者	観音寺婦人防火クラブ指導者
	S. 60	日本防火協会	優良婦人消防隊	是里婦人消防隊

	受賞年度	表 彰 者	表 彰 種 別	受 賞 者
婦 人 防 火 ク ラ ブ	S. 61	赤 磬 地 区	優 良 指 導 者	徳富婦人防火クラブ指導者
	S. 61	岡 山 県	優良防火クラブ	下分婦人防火クラブ
	S. 63	赤 磬 地 区	〃	穂崎婦人防火クラブ
	H. 1	〃	〃	鍛冶屋婦人防火クラブ
	H. 2	〃	〃	徳富婦人防火クラブ
	H. 2	日本防火協会	優良婦人消防隊	熊山町婦人消防隊
	H. 3	赤 磬 地 区	優良防火クラブ	ヤヨイ婦人防火クラブ
	H. 3	婦 防 協	〃	穂崎婦人防火クラブ
	H. 4	〃	〃	鍛冶屋婦人防火クラブ
	H. 5	赤 磬 地 区	優 良 指 導 者	ヤヨイ婦人防火クラブ指導者
	H. 5	婦 防 協	優良防火クラブ	徳富婦人防火クラブ
	H. 5	日本防火協会	優良婦人消防隊	熊山町婦人消防隊
	H. 5	〃	優 良 指 導 者	熊山町婦人消防隊指導者
	H. 6	婦 防 協	優良防火クラブ	ヤヨイ婦人防火クラブ
	H. 6	〃	〃	観音寺婦人防火クラブ
	H. 7	〃	〃	寺地婦人防火クラブ
	H. 8	赤 磬 地 区	〃	惣分婦人防火クラブ
	H. 8	〃	〃	穂崎婦人防火クラブ
	H. 8	婦 防 協	〃	町苅田婦人防火クラブ
	H. 9	赤 磬 地 区	〃	由津里婦人防火クラブ
	H. 9	岡 山 県	〃	黒本・相坂婦人防火クラブ
	H. 9	岡山県知事	〃	観音寺婦人防火クラブ
	H. 10	赤 磬 地 区	〃	佐古婦人防火クラブ
	H. 10	〃	優 良 指 導 者	ヤヨイ婦人防火クラブ指導者
	H. 10	岡 山 県	優良防火クラブ	惣分婦人防火クラブ
	H. 11	赤 磬 地 区	〃	小原婦人防火クラブ
	H. 11	〃	優 良 指 導 者	是里第1 婦人消防隊指導者
	H. 12	〃	優良防火クラブ	町苅田婦人防火クラブ
	H. 12	〃	〃	寺地婦人防火クラブ
	H. 12	〃	優 良 指 導 者	黒本・相坂婦人防火クラブ指導者
	H. 12	岡 山 県	優良防火クラブ	穂崎婦人防火クラブ
	H. 12	婦 防 協	〃	佐古婦人防火クラブ
	H. 13	赤 磬 地 区	〃	東軽部婦人防火クラブ
	H. 13	〃	優 良 指 導 者	由津里婦人防火クラブ指導者
	H. 13	婦 防 協	優良防火クラブ	由津里婦人防火クラブ
	H. 13	岡 山 県	〃	ヤヨイ婦人防火クラブ
	H. 14	赤 磬 地 区	〃	河原婦人防火クラブ
	H. 14	婦 防 協	〃	東軽部婦人防火クラブ
	H. 14	岡 山 県	〃	寺地婦人防火クラブ
	H. 15	婦 防 協	〃	河原婦人防火クラブ
	H. 15	赤 磬 地 区	〃	西軽部婦人防火クラブ
	H. 16	婦 防 協	〃	稲蒔婦人消防隊
	H. 17	赤 磬 地 区	優 良 指 導 者	ヤヨイ婦人防火クラブ指導者
	H. 18	〃	〃	東軽部婦人防火クラブ指導者
	H. 19	〃	優良防火クラブ	「クーちゃん」防火クラブ

※ 赤磬地区……赤磬地区少年婦人防火委員会
岡山県……岡山県少年婦人防火委員会
婦 防 協……岡山県婦人防火クラブ連絡協議会

警

防

備設計設計
装施統施統
防備災利急
消通火水救



1. 消 防 装 備

(1) 消防ポンプ自動車等の保有状況

(平成19年4月1日現在)

所属	車両区分	指令車	指揮車	化学車	タンク車	ポンプ車	救助工作車	資機材車	多目的車	救急車	査察車	広報車	人員搬送車	連絡車	二輪車	合計
本部		1						1			1	1	1	1		6
本署			1	1		3	1			3				1	1	11
東出張所					1	1		1		1					1	5
北出張所						1		1	1	1					1	5
合計		1	1	1	1	5	1	3	1	5	1	1	1	2	3	27

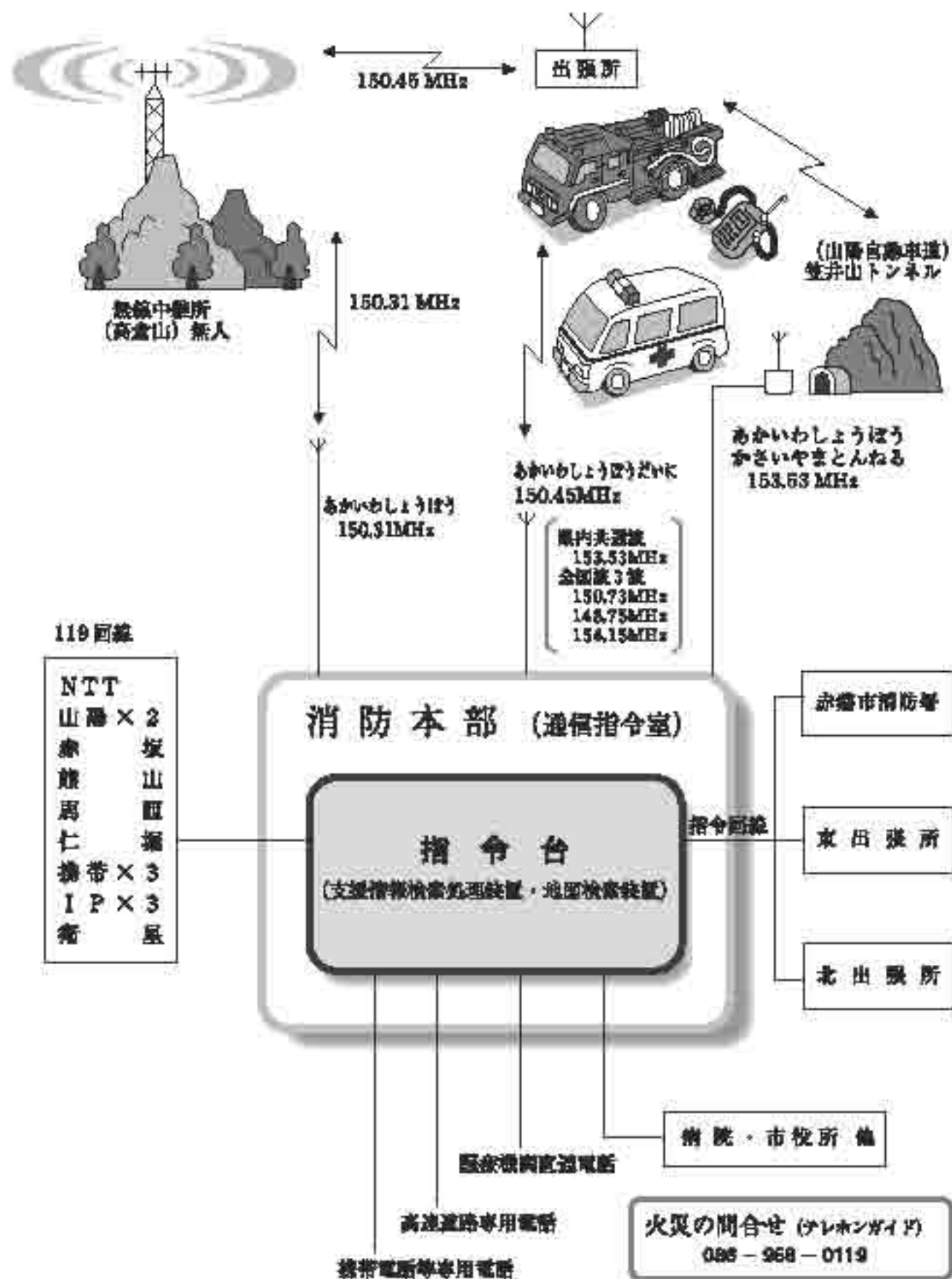
(2) 消防ポンプ自動車等の性能

(平成19年4月1日現在)

所 属	種 別	号車名	登 録 番 号	車 名	年 式	原動機性能		性 能	
						気筒数	排気量	種 別	乗車定員
本 署	救急車	1号車	岡山88せ 21-89	トヨタ	10	6	3378	ハイメディック	7
〃	〃	2号車	岡山88す 95-66	日 産	8	6	2960	キャラバン(2B)	8
〃	〃	3号車	岡山880す 10-63	トヨタ	16	6	3378	ハイメディック	7
〃	指揮車	4号車	岡山88せ 25-38	〃	10	4	2163	マークIIワゴン	5
〃	普通ポンプ車	5号車	岡山800す 27-39	日 野	18	4	4890	デュトロ(A2)	6
〃	〃	6号車	岡山800さ 83-66	〃	15	4	4890	〃	6
北出張所	〃	7号車	岡山800さ 83-67	〃	15	4	4890	〃	6
本 署	〃	8号車	岡山88す 59-28	三 菱	6	4	4214	キャンター(A2)	6
東出張所	タンク車	9号車	岡山88す 54-64	いすゞ	5	6	7127	フォワード(A1)	7
本 署	化学車	10号車	岡山88す 89-19	日 野	8	6	7960	レンジャー(A1)	6
北出張所	多目的車	11号車	岡山88せ 436	トヨタ	9	4	2770	ハイエース	3
〃	救急車	12号車	岡山800さ 39-35	〃	12	6	3378	ハイメディック	7
本 部	指令車	13号車	岡山800す 974	〃	16	4	2362	アルフィード	5
東出張所	普通ポンプ車	15号車	岡山800さ 30-68	日 野	12	4	4899	デュトロ(A2)	6
本 署	救助工作車	16号車	岡山800は 212	〃	12	6	7961	レンジャー	6
東出張所	救急車	17号車	岡山800さ 96-39	トヨタ	15	6	3378	ハイメディック	7
本 部	資機材搬送車	18号車	岡山800さ 919	三 菱	10	4	1997	キャンター	3
〃	連絡車	19号車	岡山500に 97-29	トヨタ	12	4	1496	プリウス	5
〃	人員搬送車	20号車	岡山300ひ 78-00	ホンダ	16	4	2350	ステップワゴン	8
〃	査察車	21号車	岡山480み 80-90	スズキ	18	3	657	エ プ リ	4
本 署	連絡車	22号車	岡山42え 89-70	〃	12	3	657	〃	4
本 部	広報車	24号車	岡山480あ 80-69	〃	17	3	657	〃	4
東出張所	資機材搬送車	25号車	岡山42す 92-68	三 菱	16	3	657	ミニキャブ	2
北出張所	〃	26号車	岡山42す 88-90	スズキ	16	3	650	キャリー	2
本 署	原動機付自転車	二輪1号車	山陽町 に-9175	ホンダ	13	1	49	スーパーカブ	1
北出張所	〃	二輪2号車	山陽町 に-9356	〃	14	1	49	〃	1
東出張所	〃	二輪3号車	山陽町 に-8711	〃	12	1	49	〃	1

2. 通 信 施 設

(1) 通信指令システム図



(2) 有線通信指令施設

施設名等			設置数	備考
指令装置	電子式指令台 (自治省Ⅰ型) NEFAST 1000	119番受付回線	13	山陽局×2・赤坂局・熊山局・ 周匝局・仁堀局 携帯×3・IP×3・衛星
		指令回線	2	東出張所・北出張所
		局番(加入回線)	1	955-2247
		内線	2	
		無線回線	2	
		庁舎内放送回線	1	
	録音装置		2	情報収集用
	非常用指令設備		1	
	指令制御装置		1	
	電源装置		1	
	署所端末装置		2	東出張所・北出張所
	表示盤		1	
地図等検索装置	EWS4800光ディスク方式		1	
支援情報	検索処理装置		1	
電子交換機	一般加入電話		3	955-2244(代)
	庁舎内専用電話		25	
医療機関専用電話			1	赤磐医師会病院
一般加入電話及びFAX			4	東出張所・北出張所
着信専用電話			4	赤磐市役所及び各支所
FAX装置	電話機内臓型		1	955-7673
火災情報テレホンガイド			1	956-0119(代)5回線
高速自動車道専用電話			1	山陽自動車道
トンネル警報受信専用回線			3	仁堀・佐古・酌田トンネル
岡山県災害・救急医療情報システム			1	
携帯電話等119番受信専用電話			2	1回線2チャンネル
災害弱者緊急通報システム			1	
災害弱者用FAXシステム			1	955-2707

(3) 無線通信指令施設

周波数…… 150.31MHz (1W) . 150.45MHz (5W・10W)
 153.53MHz (県内共通波)
 150.73MHz 148.75MHz 154.15MHz (全国共通波)
 158.35MHz (防災相互波)

電波型式… F 3 E

(平成 19 年 4 月 1 日現在)

無線局の種類	設置場所	呼出名称	空中線電力	所 属
固 定 局	本部通信指令室	あかいわしょうぼう	1 W	消防本部
基 地 局	〃	あかいわしょうぼう だいに	10 W	〃
基 地 ・ 固 定 局	高倉中継所	しょうぼうたかくら	1 W ・ 5 W	〃
〃	東出張所	あかいわひがし	10 W	東出張所
〃	北出張所	あかいわきた	〃	北出張所
基 地 局	山陽自動車道 笠井山トンネル	あかいわしょうぼう かさいやまとんねる	〃	消防本部
陸上移動局 (携帯)	消 防 本 部	あかいわしき 1	5 W	本 署
〃	〃	あかいわしき 2	〃	消防本部
〃	〃	あかいわしき 3	〃	〃
〃	〃	あかいわしき 4	〃	〃
〃	〃	あかいわしき 5	〃	〃
〃	東出張所	あかいわしき 6	〃	東出張所
〃	北出張所	あかいわしき 7	〃	北出張所
〃	消 防 本 部	あかいわしき 8	〃	消防本部
〃	〃	あかいわしき 9	〃	本 署
〃	〃	あかいわしき 10	〃	消防本部
〃	〃	あかいわしき 11	〃	本 署
陸上移動局 (車載)	救急車(高規格)	あかいわ 1	10 W	〃 (1号車)
〃	救急車(2B型)	あかいわ 2	〃	〃 (2号車)
〃	救急車(高規格)	あかいわ 3	〃	〃 (3号車)
〃	指 揮 車	あかいわ 4	〃	〃 (4号車)
〃	普通ポンプ車	あかいわ 5	〃	〃 (5号車)
〃	〃	あかいわ 6	〃	〃 (6号車)
〃	〃	あかいわ 7	〃	北出張所 (7号車)
〃	〃	あかいわ 8	〃	本 署 (8号車)
〃	タ ン ク 車	あかいわ 9	〃	東出張所 (9号車)
〃	化 学 車	あかいわ 10	〃	本 署 (10号車)
〃	多 目 的 車	あかいわ 11	〃	北出張所 (11号車)
〃	救急車(高規格)	あかいわ 12	〃	〃 (12号車)
〃	指 令 車	あかいわ 13	〃	消防本部 (13号車)
陸上移動局 (携帯)	消 防 本 部	あかいわ 14	〃	〃
陸上移動局 (車載)	普通ポンプ車	あかいわ 15	〃	東出張所 (15号車)
〃	救 助 工 作 車	あかいわ 16	〃	本 署 (16号車)
〃	救急車(高規格)	あかいわ 17	〃	東出張所 (17号車)
〃	資機材搬送車	あかいわ 18	〃	消防本部 (18号車)

無線局の種類	設置場所	呼出名称	空中線電力	所 属
陸上移動局（携帯）	北出張所	あかいわ 101	1 W	北出張所
＊	＊	あかいわ 102	＊	＊
＊	東出張所	あかいわ 103	＊	東出張所
＊	本 署	あかいわ 104	＊	本 署
＊	消防本部	あかいわ 105	＊	消防本部
＊	東出張所	あかいわ 106	＊	東出張所
＊	本 署	あかいわ 107	＊	本 署
＊	＊	あかいわ 108	＊	＊
＊	＊	あかいわ 109	＊	＊
＊	＊	あかいわ 110	＊	＊
＊	消防本部	あかいわ 111	＊	消防本部
＊	＊	あかいわ 112	＊	＊
＊	北出張所	あかいわ 113	＊	北出張所
＊	東出張所	あかいわ 114	＊	東出張所
＊	消防本部	あかいわ 115	＊	消防本部
＊	本 署	あかいわ 116	＊	本 署
＊	＊	あかいわ 117	＊	＊

防災行政通信ネットワーク（衛星系）



(4) 119番取扱状況・テレホンガイド利用状況

(平成18年中)

種別		月	種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	月平均
有	火災	一般	6	4	8	2	1			1	5			1	13	41	3.4
		携帯 I P	4	1	4	1	2			2	9		3	2	5	33	2.8
	救急	一般	133	84	97	92	80	109	86	98	87	94	99	114	1,173	97.8	
携帯 I P		27	27	29	26	27	36	42	36	23	35	43	29	380	31.7		
効	救助他	一般		1		3	3	1	1		1	1		2	13	1.1	
		携帯 I P	1	2	2	2	3	3		3	1	3	2	1	23	1.9	
番号間違い		一般	13	4	7	17	6	1	11	6	4	12	9	17	107	8.9	
		携帯 I P		3	2	1		2	3	2	4	1	1		19	1.6	
						1									1	0.1	
いたずら		一般	1		3	3		1	3	1				1	13	1.1	
		携帯 I P	2									3	2		7	0.6	
医療情報		一般	30	22	22	16	13	14	28	20	10	18	19	21	233	19.4	
		携帯 I P	18	9	8	11	7	12	7	7	9	8	5	13	114	9.5	
						2				2	1	1	1	2	9	0.8	
問い合わせ		一般	14	8	8	5	10	3	6	13	7	3	6	9	92	7.7	
		携帯 I P	7	1	5	2		2	1	3	3	3	4	2	33	2.8	
無 応 答		一般	14	16	13	19	11	16	6	9	8	9	12	7	140	11.7	
		携帯 I P	2	5		2			6	6	4	1	2	1	29	2.4	
試 験		一般	71	73	95	74	52	79	69	73	53	51	84	75	849	70.8	
		携帯 I P		1	4		2	2		1					10	0.8	
			8	8	16	4	4	3	8	12	5	14	14	21	117	9.8	
そ の 他		一般	8	5	5	19	15	19	6	26	11	31	9	21	175	14.6	
		携帯 I P	8	2	2	2	4	2	2	5	2	6	3	5	43	3.6	
									1	5			2		8	0.7	
合 計		一般	290	217	258	250	191	243	217	251	181	219	239	280	2,836	236.6	
		携帯 I P	69	51	56	47	45	59	63	72	46	63	64	56	691	57.6	
			8	8	16	5	10	4	12	20	12	15	18	28	156	13.0	
テレガイド			204	144	347	235	177	79	149	527	86	307	134	152	2,541	211.75	

※ テレホンガイドは、火災の発生場所や火災の種別等が、録音テープを通じて自動的に聞ける仕組みです。

※ 119番の取扱については、第2報及び第3報も含む。救助については、救急と重複する。

※ その他は、訓練119番も含む。

(5) 移動体通信受信転送等状況

(平成 18 年中)

	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合計
受信	1		2	4	4	2	2	5	2	4	7	12	45
転送	12	6	10	8	8	11	4	11	3	11	11	3	98
伝達			1			1		2	1	2			7

(6) 高速道路専用電話取扱状況

※西日本高速道路(株)専用電話 (平成 18 年中)

	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合計
火災							1						1
救急							1	1	1			1	4
救助					2			1	1	1			5
その他									1				1

*救助にあつては、救急救助を示す。

(7) 緊急通報システム

① 市町別設置状況

(平成 18 年 12 月 31 日現在)

区分	町別	赤 磐 市	瀬 戸 町	合 計
男 性		4 3	9	5 2
女 性		2 3 6	1 2 6	3 6 2
合 計		2 7 9	1 3 5	4 1 4

② 市町別受信状況

(平成18年中)

	合 計	火 災	救 急	誤 報	電池切	相 談	いたずら	テスト	その他
赤 磐 市	360 (20)		20 (20)	92	44	17		179	7
瀬 戸 町	148 (4)		4 (4)	30	8	4		102	
合 計	508 (24)		24 (24)	122	52	21		281	7

() 内の数字は出動件数を示す。

③ 協力員の出向状況

(平成18年中)

協力員別	出向合計	火 災	救 急	誤 報	相 談	電池切れ	その他
第1協力者	21		4	7	4	5	1
第2協力者	4		1	1		2	
第3協力者	5			1	2	2	
役所等職員	2			1		1	
消 防 他							
合 計	32		5	10	6	10	1

3. 火 災 統 計

(1) 平成18年中における火災状況

①	出	火	件	数	3 1 件								
②	焼	損	棟	数	1 1 棟								
③	り	災	世	帯	7 世帯								
④	り	災	人	員	2 4 人								
⑤	死			者	1 人								
⑥	負		傷	者	3 人								
⑦	建	物	の	焼	損	面	積	2 7 1 m ²					
⑧	林	野	の	焼	損	面	積	2 2 a					
⑨	損		害		額	2 5,6 5 1 千円							
⑩	一	日	平	均	出	火	件	数	0.0 8 件				
⑪	一	日	平	均	り	災	世	帯	0.0 2 世帯				
⑫	一	日	平	均	り	災	人	員	0.0 7 人				
⑬	一	日	平	均	損	害	額	7 0 千円					
⑭	建	物	火	災	1 件	当	り	の	焼	損	面	積	3 0.1 m ²
⑮	火	災	1 件	当	り	の	損	害	額	8 2 7 千円			
⑯	住	民	1 人	当	り	の	損	害	額	4 2 5 円			
⑰	出	火	率	(件数÷人口×1 0,0 0 0)	5.1 %								

(平成18年12月31日現在の管内人口 60,340人)

(2) 月別火災発生状況

(平成18年中)

項目 月別	出火件数				焼損棟数				り災世帯			焼損面積		損害額（千円）						死傷者					
	計	建物	林野	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全損	半損	小損	建物 (㎡)	林野 (a)	計	建物	建物 収容物	林野	車両	その他	計	死者	負傷者	
1	7	1	1	5	1			1		1		1	4	2	2	1,086	61					1,025			
2	1			1												660						660			
3	3	1	1	1	2	2				1	1		2	148	5	11,722	10,029	1,693					2		2
4	2	1		1	1			1						8		78	8	70							
5	1	1			1			1		1			1	17		2,396	1,961	435							
6																									
7	3	1		2	1				1	1		1				952		20			932		1		1
8	6	1	1	1	3	1			1	1		1	4	1	15	672	66		380			226			
9																									
10	2	1		1	2	1			1	1	1		4	94		8,025	6,171	1,854					1		1
11	3			1	2											35					35				
12	3	2		1	2				2	1			1	1		25		25							
計	31	9	3	4	15	11	3	3	5	7	2	5	24	271	22	25,651	18,296	4,097	380	967	1,911	4	1		3

(3) 出火原因（発火源・経過・着火物）分類

(平成18年中)

区 分	発 火 源	計	経 過	計	着 火 物	計
電気による 発 熱 体	ガソリン計量器	1	短 絡	1	ガ ソ リ ン	1
	交通機関内配線	1	短 絡	1	電 気 配 線 類	1
	その他の配線機具	1	残り火の処置が不十分	1	ゴ ミ 屑	1
ガス油類を燃料 とする道具装置	ガ ス テ ー ブ ル	2	処 置 す る	2	動 植 物 油 類	1
					その他(テーブルクロス)	1
まき、炭、石炭 (コークス)を燃 料とする道具装置	風 呂 か ま ど	1	消したはずの物が再燃する	1	柱	1
火種（それ自 体発火して いるもの） 高温の固体	た き 火	5	火 源 が 動 い て 接 触 す る	2	枯 草	1
			延 焼 す る	1	落 葉	1
			残り火の処置が不十分	1	枯 草	1
			放 置 す る	1	枯 草	1
	た ば こ	5	不 適 当 な と こ ろ に 捨 て 置 く	3	落 葉	1
					枯 草	1
					その他(刈倒した枯草)	1
			火源が動いて接触する	1	カーペット	1
			火源が動いて落下する	1	布 類	1
	ラ イ タ ー	4	放 火	4	枯 草	3
					第2石油類	1
	たき火の火の粉	2	飛 び 火 す る	2	枯 草	1
	ゴミの焼却の火の粉	1	飛 び 火 す る	1	落 葉	1
					木 屑	1
	枯 草 焼 き	1	延 焼 す る	1	生 垣	1
	廃 材 の 焼 却	1	延 焼 す る	1	枯 草	1
高温の固体	排 気 管	1	放 置 す る	1	ぼ ろ	1
	車両と路面の火花	1	火 花 が 飛 ぶ	1	タ イ ヤ	1
	金属と金属の衝撃火花	1	引 火 す る	1	LPGガス(スプレー)	1
自然発火あるいは再 燃を起こしやすい物	消したはずの竹	1	残り火の処置が不十分	1	竹 切 れ	1
そ の 他	布団内に残存した火種	1	残り火の処置が不十分	1	ゴ ミ 屑	1
不 明	不 明	1	放 火 の 疑 い	1	枯 草	1

(4) 覚知別出火件数

(平成18年中)

区分 \ 種別	合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
1 1 9 電 話	2 2	5	3	2	1 2
加 入 電 話	7	3		2	2
警 察 電 話					
か け っ け 通 報					
事 後 聞 知	1	1			
そ の 他	1				1
合 計	3 1	9	3	4	1 5

(5) 市町別出火件数

(平成18年中)

市町別 \ 種別	合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
赤 磐 市	2 6	8	3	2	1 3
瀬 戸 町	5	1		2	2
合 計	3 1	9	3	4	1 5

(6) 市町別火災損害額

(平成18年中)

市町別 \ 種別	合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
赤 磐 市	24,886	22,327	380	293	1,886
瀬 戸 町	765	66		674	25
合 計	25,651	22,393	380	967	1,911

(単位：千円)

(7) 月別・原因別出火件数

(平成18年中)

原因別 \ 月別	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
た き 火	7	3		2	1				1				
た ば こ	6	1		1		1			1		1		1
放 火	4										1	2	1
ガステーブル	2							1	1				
車両の排気管	1							1					
ゴ ミ 焼 き	1				1								
車両配線ショート	1											1	
枯 草 焼 き	1		1										
廃 材 焼 却	1	1											
風呂のかまど	1	1											
炭 焼 き 作 り	1	1											
金属と金属の衝撃火花	1								1				
ガソリン計量器	1								1				
金 属 の 火 花	1							1					
バ ッ テ リ ー	1												1
放 火 の 疑 い	1								1				
計	31	7	1	3	2	1		3	6		2	3	3

(8) 過去5年間の市町別火災発生件数

市町別		年別	平成 14 年	平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年
赤 磐 市	山 陽 町		1 4	1 0	1 2	3 8	2 6
	赤 坂 町		5	1 2	2		
	熊 山 町		7	7	5		
	吉 井 町		1 5	1 6	1 0		
瀬 戸 町			1 2	1 1	7	6	5
合 計			5 3	5 6	3 6	4 4	3 1

(9) 前年火災との比較表

区 分		単位	平成 14 年	平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	対前年増減
出 火 件 数	計	件	53	56	36	44	31	△13
	建 物		14	21	10	18	9	△9
	林 野		10	12	5	4	3	△1
	車 両		3	2	3	7	4	△3
	そ の 他		26	21	18	15	15	±0
焼 損 棟 数	計	棟	14	32	11	24	11	△13
	全 損		3	9	4	5	3	△2
	半 損		3	4	1	2		△2
	部 分 焼		3	12	5	7	3	△4
	ほ や		5	7	1	10	5	△5
建物焼損面積		m ²	641	12,259	477	1,029	271	△758
林野焼損面積		a	42	44	66	66	22	△44
死 傷 者	死 者	人		1	1		1	1
	負 傷 者		3	5	2	8	3	△5
り 災 世 帯 数	計	世帯	7	17	5	15	7	△8
	全 損		2	1	1	2	2	±0
	半 損			1	3	1		△1
	小 損		5	15	1	12	5	△7
り 災 人 員		人	23	52	12	47	24	△23
損 害 額	計	千円	22,198	1,640,602	13,078	44,565	25,651	△18,914
	建 物		21,470	1,640,489	12,732	43,781	22,393	△21,388
	林 野		315				380	380
	車 両		403	113	96	784	967	183
	そ の 他		10		250		1,911	1,911

△はマイナスを表わす。

(10) 消防自動車等出動状況

(平成18年中)

出動区分		所 属 別	消 防 本 部 ・ 署		消 防 団	
		件 数	車 両	人 員	車 両	人 員
火 災 出 動	建 物 火 災	9	23	84	28	222
	林 野 火 災	3	11	36	31	231
	車 両 火 災	4	11	34	15	50
	船 舶 火 災					
	航 空 機 火 災					
	そ の 他 の 火 災	15	44	140	42	218
	計	31	89	294	116	721
火 災 以 外 の 出 動	火災危険のあったもの	18	28	103	21	81
	救助に関するもの	1	1	1	1	5
	水防に関するもの					
	ガス・油漏洩に関するもの	7	9	32		
	誤報・誤認であったもの	23	32	116	3	20
	そ の 他	14	21	64		
	計	63	91	316	25	106
訓 練 ・ 演 習 等		2	11	83	17	170
合 計		96	191	693	158	997

(11) 注意報・警報種類別発令回数

(平成18年中岡山地方気象台発表)

種別 \ 月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
注 意 報	風 雪													
	強 風	2	2	4	3	2	2		1	2	4	4	3	29
	波 浪	2	2	4	3	2	2		1	2	4	4	3	29
	高 潮								2	4				6
	大 雨				1		5	14	13	4	1			38
	洪 水				1		5	14	13	4				37
	大 雪	3	2	2									1	8
	雷	1	2	4	7	4	10	17	20	3		5	2	75
	乾 燥	6	1	4	7	2	2		1	2		2	1	28
	濃 霧	3	4	4	1	7	2	4	1		12	12	9	59
	霜			9	3	1								13
	な だ れ	3	3	1										7
	低 温	3	3	2										8
	着 雪	1	2	2									1	6
警 報	暴 風									1				1
	暴 風 雪													
	波 浪										1			1
	高 潮													
	大 雨						1	3	1					5
	洪 水						1	3	1					5
	大 雪													
火災気象通報		6	3	9	9	6	1		3	1	2	1	6	47

4. 水利施設

(1) 水利状況

(平成19年4月1日現在)

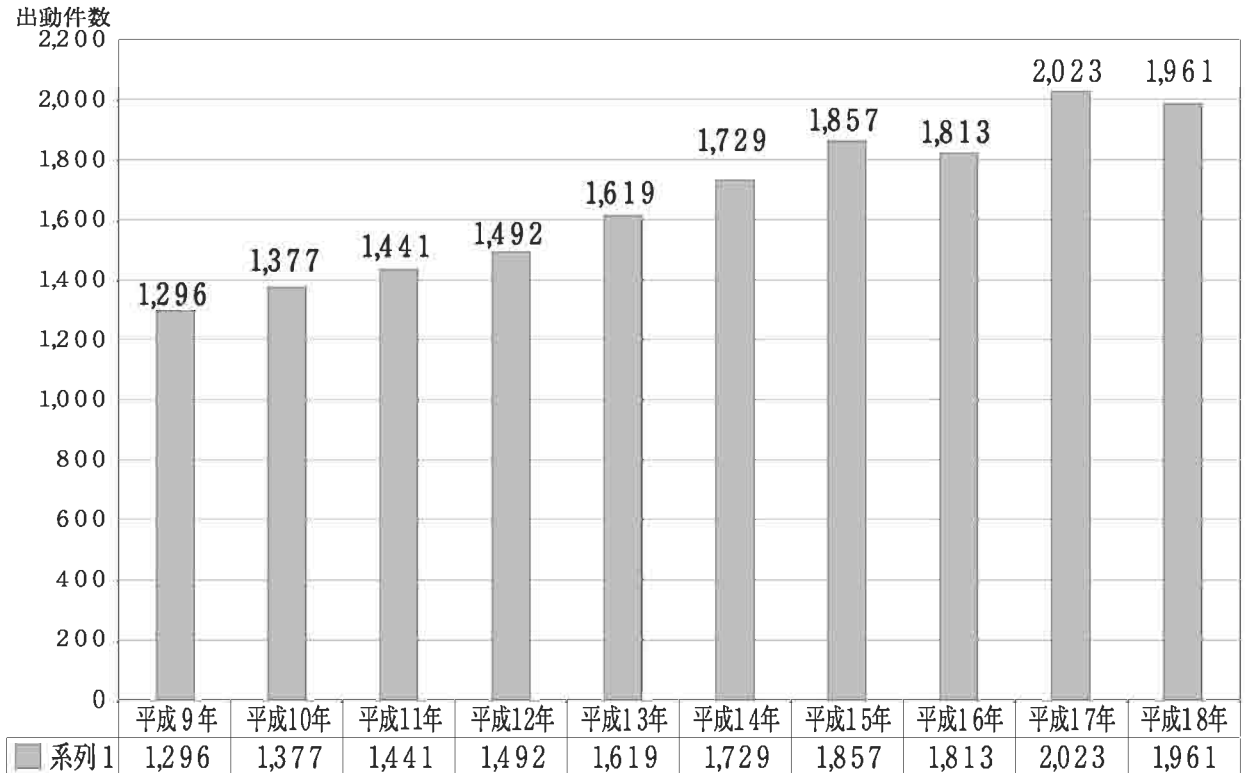
水利別		署所別	本 署	東出張所	北出張所	計
公設消火栓	地 下 式		6 8 7	3 1 1	3 2 4	1,3 2 2
	地 上 式		3 6	4	2	4 2
貯水槽	4 0 m ³ 以 上		7 6	8 9	7 3	2 3 8
	2 0 m ³ 以 上		6 7	1 2	9 2	1 7 1
貯	水	池	3	4	2	9
プ	ー	ル	1 0	4	3	1 7

5. 救 急 統 計

(1) 平成 18 年中における救急概況

① 事故種別出場件数		前 年 比
	1,961 件	△3.2 %
急 病	1,094 件 (55.8 %)	△1.3 %
交通事故	259 件 (13.2 %)	△15.4 %
一般負傷	273 件 (13.9 %)	△0.7 %
転院搬送	261 件 (13.3 %)	7.9 %
上記以外	74 件 (3.8 %)	△33.8 %
② 傷病者搬送件数	1,826 件	△4.1 %
搬送人員	1,901 人	△4.3 %
男	990 人 (52.1 %)	△8.6 %
女	911 人 (47.9 %)	0.9 %
③ 搬送者傷病程度		
死 亡	47 人 (2.5 %)	△2.1 %
重 症	361 人 (19.0 %)	△13.0 %
中 等 症	693 人 (36.4 %)	△3.2 %
軽 症	800 人 (42.1 %)	△1.5 %
④ 出場件数の多い月	12 月	
出場件数の多い曜日	日曜日	
出場件数の多い時間	10～12 時	
⑤ 一日平均出場件数	5.4 件	
一日平均搬送人員	5.2 人	
⑥ 人口に対する搬送人員	31.7 人に対し 1 人	
	(平成 18 年 12 月 1 日現在の管内の人口 60,340 人)	

(2) 年別救急活動状況



(3) 過去5年間における救急活動状況

区分		年別	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年
出 場 件 数	計		1,729	1,857	1,813	2,023	1,961
	火	災	1		2	6	2
	自	然 災 害			4	1	
	水	難	1	1		1	1
	交	通 事 故	279	290	246	299	259
	労	働 災 害	26	29	33	25	25
	運	動 競 技	20	13	14	29	15
	一	般 負 傷	246	252	273	275	273
	加	害	7	4	9	11	14
	自	損 行 為	18	25	20	21	16
	急	病	883	963	971	1,108	1,094
	そ	の 他	248	280	241	247	262
傷 病 者 搬 送 件 数			1,649	1,754	1,716	1,900	1,826
搬 送 人 員			1,729	1,832	1,793	1,983	1,901
一 日 平 均 出 場 件 数			4.70	5.10	4.97	5.54	5.37
一 日 平 均 搬 送 人 員			4.70	5.00	4.91	5.43	5.21

(4) 月別救急活動状況

(平成18年中)

月 別	区 分	合 計	事 故 種 別										
			火 災	自然災害	水 難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	そ 他
合 計	出場件数	1,961	2		1	259	25	15	273	14	16	1,094	262
	搬送件数	1,826	2		1	230	25	15	246	10	11	1,024	262
	搬送人員	1,901	3		1	299	25	15	248	11	11	1,024	264
1	出場件数	196				13	2	1	27	2	1	121	29
	搬送件数	184				10	2	1	24	2	1	115	29
	搬送人員	187				13	2	1	24	2	1	115	29
2	出場件数	135				15	3		21	2		78	16
	搬送件数	128				14	3		19	1		75	16
	搬送人員	131				17	3		19	1		75	16
3	出場件数	155	1			25		2	13	1	3	89	21
	搬送件数	137	1			20		2	13	1	1	78	21
	搬送人員	142	2			24		2	13	1	1	78	21
4	出場件数	155				21	2	2	20	3	1	87	19
	搬送件数	147				21	2	2	20	2		81	19
	搬送人員	151				23	2	2	20	3		81	20
5	出場件数	145				20	4	2	22	1	1	68	27
	搬送件数	138				17	4	2	22	1	1	64	27
	搬送人員	146				25	4	2	22	1	1	64	27
6	出場件数	160				27	3		24		1	86	19
	搬送件数	151				25	3		22			82	19
	搬送人員	160				33	3		23			82	19
7	出場件数	155	1		1	22	3	1	19		3	88	17
	搬送件数	144	1		1	21	3	1	14		3	83	17
	搬送人員	150	1		1	26	3	1	15		3	83	17
8	出場件数	168				23	1	2	21	2		91	28
	搬送件数	149				18	1	2	17	1		82	28
	搬送人員	157				26	1	2	17	1		82	28
9	出場件数	146				20	4		19	1		89	13
	搬送件数	137				20	4		18	1		81	13
	搬送人員	146				29	4		18	1		81	13
10	出場件数	171				22	1	1	29		3	84	31
	搬送件数	160				16	1	1	28		3	80	31
	搬送人員	167				23	1	1	28		3	80	31
11	出場件数	174				28	1	2	23	2	1	92	25
	搬送件数	162				26	1	2	20	1		87	25
	搬送人員	171				34	1	2	20	1		87	26
12	出場件数	201				23	1	2	35		2	121	17
	搬送件数	189				22	1	2	29		2	116	17
	搬送人員	193				26	1	2	29		2	116	17

(5) 覚知別救急活動状況

(平成 18 年中)

区 分	計	自己覚知	消防専用電話	警察電話	加入電話	かけつけ通報	そ の 他
出場件数	1,961	13	1,554		356	38	
%	100	0.7	79.2		18.2	1.9	

(6) 職業別救急搬送状況

(平成 18 年中)

区 分	計	農林水産	建設業	製造業	新生児・乳幼児	主婦	無職	生徒学生	その他
搬送人員	1,901	36	63	107	99	102	1,141	97	256
%	100	1.9	3.3	5.6	5.2	5.4	60.0	5.1	13.5

(7) 年齢別救急搬送状況

(平成 18 年中)

区 分	計	新生児	乳幼児	少年	成人	老人
搬送人員	1,901	2	102	79	677	1,041
%	100	0.1	5.3	4.2	35.6	54.8

新生児：生後 28 日以内

乳幼児：生後 29 日以上 7 才未満

少年：7 才以上 18 才未満

成人：18 才以上 65 才未満

老人：65 才以上

(8) 収容所要時間別搬送人員

(平成 18 年中)

区分 事故種別	計	救急出動から医療機関等に収容するに要した時間別搬送人員						収容平均 所要時間
		10分未満	10分～ 20分未満	20分～ 30分未満	30分～ 60分未満	60分～ 120分未満	120分以上	
急病	1,024	2	150	368	475	28	1	32.4分
交通事故	299	1	63	101	121	13		30.9分
一般負傷	248	3	42	74	116	13		32.7分
上記以外	330	2	43	113	168	4		30.2分
計	1,901	8	298	656	880	58	1	31.6分

(9) 応急処置状況

(平成18年中)

区分	搬送人員	処置人員	無処置人員	応急処置件数									
				止血	固定	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保	血圧測定	保温	被覆	その他	計
計	1,901	1,865	36	76	213	40	542	78	1,724	879	139	3,106	6,797
%	100	98.1	1.9	1.1	3.1	0.6	8.0	1.2	25.4	12.9	2.0	45.7	100

(10) 曜日別出場状況

(平成18年中)

	計	%	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	内転院搬送
計	1,961	100	2		1	259	25	15	273	14	16	1,094	262	261
%			0.1		0.1	13.2	1.3	0.8	13.9	0.7	0.8	55.8	13.3	13.3
日	308	15.7				41		4	52	3	2	179	27	27
月	284	14.5				34	6	1	36		2	154	51	51
火	281	14.3				42	2	3	39	5	2	153	35	35
水	259	13.3				30	5		26	2	4	149	43	42
木	299	15.2	2		1	35	5	2	36	2	4	173	39	39
金	281	14.3				48	4	2	37		1	151	38	38
土	249	12.7				29	3	3	47	2	1	135	29	29

(11) 時間別出場状況

(平成18年中)

時間	0 時	2 時	4 時	6 時	8 時	10 時	12 時	14 時	16 時	18 時	20 時	22 時	合計
件数	83	64	69	114	211	242	216	215	222	199	190	136	1,961

(12) 市町別出場件数

(平成18年中)

計	赤 磐 市	岡山市瀬戸町	管 轄 外
1,961	1,473	482	6
100%	75.1	24.6	0.3

(13) 居住地別搬送人員

(平成18年中)

居 住 地 別	管 内	管 外	そ の 他	計
搬 送 人 員	1,592	309		1,901

6. 救急法普及状況

(平成18年中)

種別	区分	回 数	受 講 人 員	講 習 内 容
普 通 救 命 講 習		21	250	応急手当の対象者とその重要性、救命に必要な応急手当、その他の応急手当
上 級 救 命 講 習				
一 般 救 急 講 習		49	1,545	人工呼吸、心肺蘇生法等

7. 救助活動状況

(平成18年中)

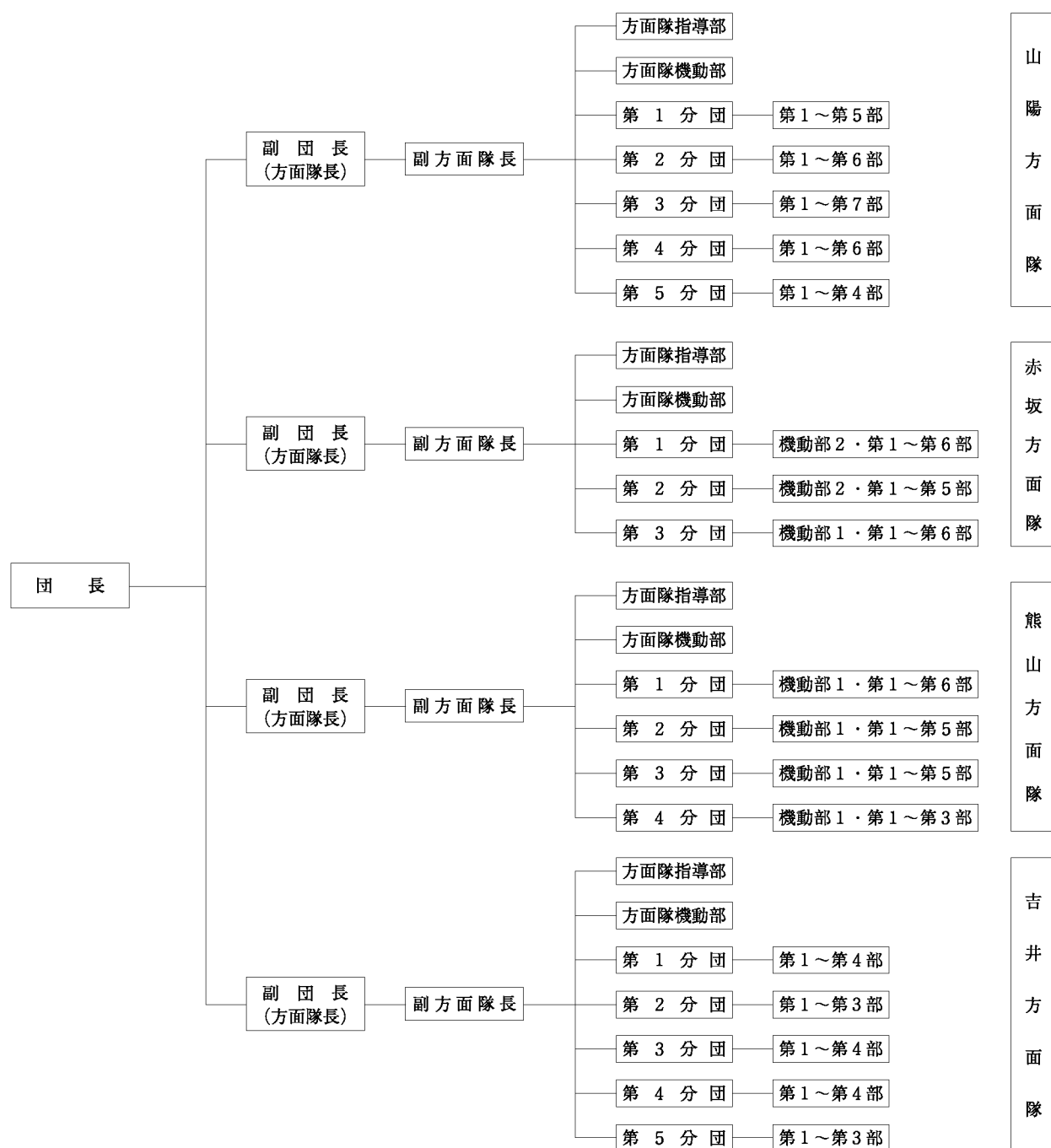
事故種別 区分	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 築 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故	計
救助出場件数	1	33	1		1				2	38
救 助 人 員	1	17	1		1				1	21
出 場 人 員	4	301	10		9				6	330
出動車両台数	1	98	4		3				2	108

消 防 団

組 織 機 構
人 車 員 両



赤磐市消防団組織図

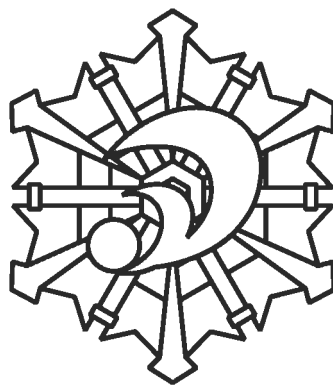


階級別定員 1,146人

階 級	定 員	階 級	定 員
団 長	1人	副 分 団 長 級	53人
副 団 長 (方 面 隊 長)	4人	部 長 級	101人
副 方 面 隊 長	8人	班 長	150人
分 団 長 級	25人	団 員	804人

自動車ポンプ等保有台数

消防ポンプ自動車 8台
小型動力ポンプ積載車 67台



赤 磐 市

赤磐市の市章は「ア」をモチーフに、躍動感とふれあいのイメージを表現しています。赤は市民の活力を、緑は豊かにとりまく自然と文化と歴史を象徴し、未来を見つめ活気あふれる赤磐市の発展を意味しています。

平成18年版 消防年報

平成19年7月発行

編集・発行 赤磐市消防本部消防総務課
岡山県赤磐市上市108番地1
TEL 086-955-2244
FAX 086-955-7673
ホームページ <http://www.city.akaiwa.lg.jp/shobo/>
